

令和元年度

八尾市市民活動支援業務及び
機器使用料徴収事務に係る業務報告書

特定非営利活動法人やお市民活動ネットワーク

＝ 目次 ＝

1. はじめに	・・・・・・・・	1
2. 本編【 業務報告 】		
2. 1. 中間支援業務		
2. 1. 1. 情報収集・発信業務	・・・・・・・・	2
2. 1. 2. 公益的活動の支援業務	・・・・・・・・	3
2. 1. 3. 公益的活動への参加支援業務	・・・・・・・・	4
2. 1. 4. 活動主体の連携・協力促進業務（コーディネート・マッチング）	・・・・・・・・	4
2. 1. 5. 活動主体による公益的の活性化に向けて取り組み検討	・・・・・・・・	5
2. 2. 「つどい」の管理運営業務・組織体制・業務報告及び評価		
2. 2. 1. 管理運営の時間帯等	・・・・・・・・	6
2. 2. 2. 管理運営業務の内容	・・・・・・・・	6
2. 3. 組織体制	・・・・・・・・	7
2. 4. 業務の目標、項目及び達成状況（マネジメントサイクル）	・・・・・・・・	8
2. 5. 課題と改善点	・・・・・・・・	16

1. はじめに

八尾市市民活動支援ネットワークセンターは、平成 16（2004）年 10 月に市民活動・ボランティア活動の拠点として、市民活動団体と長年の協議のうえ、八尾市が設置しました。

運営は八尾市より「特定非営利活動法人 やお市民活動ネットワーク」が受託しています。

さて、「多様な活動主体による協働づくりと公益を産み出す中間支援センター」を目指し、市民活動団体やこれから携わりたい方に加え、多様な活動主体（地域活動団体や社会貢献活動を行う事業者、学校園等）を支援・連携をコーディネートする中間支援センターとして令和元（2019）年度も運営を行って参りました。

令和元（2019）年度は、地域分権の推進における中間支援センターとして、地域分権の現状と課題を独自に情報収集及び情報提供を行いながら、地域分権のあり方や各地域複合組織の役割分担など提案を行ってきました。そのことで、活動主体の連携・協力促進としてコーディネートを行い、地域分権の推進における活性化に向けて取り組むことが出来た 1 年でした。

また、相談業務においては過去最高件数を引き続き更新するなど、多様な活動主体及びこれから市民活動に携わりたい方が来館される拠点として、地域分権の推進として一躍を担う「つどい」となって参りました。

さらに、長年の課題であった中間支援を行う人材発掘・育成については、元号の改元前に、大きく人事の見直しを行い、再スタートをしました。

最後に、新型コロナウイルス感染拡大防止により「つどい」は 3 月初旬から臨時休館となりました。また多様な活動主体が実施する行事が軒並み中止・延期になり、各種活動が停止しました。

大きな変化の真ただ中、これまでの活動の振り返りと今後の活動のあり方を見つめ直す機会となりました。

ここに、本年度の八尾市民活動支援ネットワークセンターの業務活動を報告させていただきます。

令和 2（2020）年 3 月

特定非営利活動法人 やお市民活動ネットワーク

理 事 長 西 田 裕

副理事長 兼 事務局長

（センター「つどい」業務責任者） 新福 泰雅

2. 本編【 業務報告 】

2. 1. 中間支援業務

2. 1. 1. 情報収集・発信業務

(1) 情報収集

■ 活動情報の収集

FMちやお「情報プラザやお」の収録や行事に出向き、各種活動団体の活動内容を収集した。加えて大学の講義演習によるヒアリングに対応し、大学生による地域分権に関する政策提案内容を収集した。

■ 交流会開催時の情報の収集

山本コミセンラウンドテーブルを6回開催し、参加された校区まちづくり協議会・山本出張所から情報を収集した。

■ 地域拠点施設の訪問による情報の収集

8月に12ヶ所訪問を行い、校区まちづくり協議会の構成状況等の情報を収集した。

■ 地域活動団体の情報収集

1月に山本小学校校区まちづくり協議会・山本地区福祉委員会へ出席し、今後の活動予定・会計決算状況・今後の方針について収集した。

(2) 情報発信

■ 従来からの情報発信

- ・つどい登録団体等の広報支援として、「つどいの定期便」発行時に行事案内等のチラシの挟み込みを実施（1月に1回実施）。
- ・「つどいブログ」への助成金募集情報の掲載（22件）。
- ・こども政策課の『八尾市こどもサイト「あつまれ八尾っ子！！」イベントカレンダーへの「つどい登録団体」情報の掲載
- ・つどいホームページへの「つどい登録団体」情報の掲載
- ・つどいホームページ・つどいブログ・SNS（Face book 等）を使った各種活動情報の発信
※SNSのInstagramによる情報発信は、5月より開始。
- ・取材は36件実施(つどいブログから25件・SNSから11件を情報発信)
- ・スタッフの人事を行い体制が変わった事から、番組出演依頼があり、5月29日（水）に「FMちやお」の番組で、新スタッフの紹介と「つどい」についてインタビュー形式で放送。

■ 新たに改善を図った情報発信

- ・「ニュースつどい」を休刊し、社会貢献活動に携わっていない市民向けに対象者を絞った機関紙「つどいの定期便」を開始。2回発行した。
- ・館内及び館外のチラシ・パンフレット配架コーナーのリニューアルを実施。
- ・つどい登録団体の「紹介カード掲示コーナー」のリニューアルを実施。
- ・相談対応業務の広報として、LINE 調の相談対応 PR 掲示板の作成と設置を実施。
- ・部屋利用等で来館するつどい登録団体と「つどい」とのコミュニケーションを図るために、情報発信を兼ねた「つどおうノート」を開始。

2.1.2. 公益的活動の支援業務

(1) 活動主体が必要としている情報等の提供

- ・今年度は17件の情報提供を実施。昨年度(6件)に比べて大幅に情報提供を行う機会が増加した。主には八尾市や校区まちづくり協議会が主催する行事に出向き、「つどい」についての情報を中心に提供した。昨年度に引き続き、大阪国際大学「NPO論」の講義でも大学生に中間支援役割と意義についての紹介を行った。
- ・今年度は新たな情報提供があった。相談業務に関連した中間支援の役割等を伝える情報提供が多かった(下記に特記)。
 - ★ 市民活動団体に助成金の意義などの情報提供
 - ★ 相談業務から、事業者へ工場見学先の紹介及び「つどい」の活動情報提供
 - ★ 相談者が主催する行事開催時に「つどい」の活動情報を提供
 - ★ 相談者が主催する定例会に学習会として「つどい」の役割・活動を提供
 - ★ 相談者が主催する地域活動団体の委員会へ地域分権に関する情報を提供
 - ★ 大学の地域分権の政策提案演習について「つどい」の役割・活動等を提供

(2) 相談

■ スタッフによる一般相談対応及び行政書士による専門家相談

- ・一般相談対応

今年度は3月がほぼ臨時休館である中、昨年より相談件数が24件増加し、172件となった。

<相談業務記録>

相談内容 (複数該当あり)				活動主体								相談分類		
紹介・提案	レクチャー	助成金対応	その他	市民	市民活動団体	地域活動団体	行政	公共施設	事業者	教育機関	その他	設立相談	運営相談	NPO法人以外
149	20	5	5	52	52	12	21	8	25	1	1	4	7	161
179				172								172		

なお、相談業務記録は前項の「2.1.1.(1) 情報収集」業務の聞き取りも兼ねてデータベースに入力した。

- ・専門家相談会

特定行政書士の金光一輝氏に依頼。10月にかけてNPO法人の設立相談対応を行った。

■ 出張専門家相談会の開催

- ・「特定非営利活動法人て・と・て」と地域拠点施設との協働につながる企画として、出張所で毎週水曜日に7月まで実施し、終了した。
- ・実施回数は6回、相談件数は11件。相談内容は、賃貸・相続が多い傾向となった。

※終了理由：悩み解消を図り、相談者に寄り添う対応に向けて活動のあり方を見直すため。

(3) スキルアップの支援

- 「山本出張所管内施設連絡会」で出張スキルアップ講座を開催
 - ・「情報発信」をテーマにチラシづくりをワークショップ形式で実施。
- 「つどいのNP0 法人相談会」を開催
 - ・NP0 法人の運営相談について個別で対応。
 - ・参加者全員に話題提供として財源確保の情報提供を実施。

2.1.3. 公益活動への参加支援業務

(1) 体験会の開催

- ・今年度は、1回開催。引き続き、『NP0 法人自然環境会議八尾』と『エコロジー美園小』が中心になって中環の森にて、「つどい体験会」を実施出来た。
- ・美園小学校区まちづくり協議会が中環の森で、河内木綿の栽培を引き継いで実施しているため、今後は連携した開催が期待出来る。

(2) その他 参加支援業務

- ・「第11回 久宝寺内町燈路まつり」では、引き続き前年度の協力者と共に「つどい体験会」として実費提供で紙灯ろうをつくる体験会を行い、来場者に地域活動・市民活動の行事に参加する機会を提供した。
- ・生涯学習講座や市民環境講座に招かれ、ボランティアや市民活動について参加を促した。

2.1.4. 活動主体の連携・協力促進業務（コーディネートマッチング）

(1) 交流会の開催

- ・今年度は、計17回開催。

＜内訳＞

「つどい支援井戸端会議」3月を除き毎月1回、計11回

「山本コミセンラウンドテーブル」6回

- ・つどい井戸端会議では、特にテーマは定めず、協働や活動の悩みを共有した。参加者同士で同じ目的を見出し、新たな団体結成につながる等、活動の広がりにつながった。
- ・山本コミセンラウンドテーブルでは、地域活動団体の会長同士の顔合せの場となり、他小校区での事業の取り組み方の共有や、校区まちづくり協議会の存在意義の再確認等を実施。

(2) 連携・協力のコーディネート

- ・相談対応後の経過状況は、出展や出演依頼等のマッチングが大半【マッチング数：61件】。
- ・「まちとつながりとハッピーの会」出展者同士のマッチングとして、「八尾自動車教習所」が各地域活動団体や八尾市地域包括支援センターの主催行事に交通安全と認知症予防について講座の開催が実現。「犬の家アッシュ・ヴィー」が「華めだか彩鱗庵」にイラスト作成依頼と掲載が実現。どちらの実現も出展者同士のつながりや紹介から実現し、紹介が実現したことを「つどい」に結果報告をしてもらえた。
- ・山本小学校区における「地区自治振興委員会」「地区福祉委員会」「校区まちづくり協議会」の協議支援及びコーディネートを実施。「山本地区福祉委員会」会長から、これまでの相談対応による関係構築がコーディネート実施の機会となった。「地区自治振興委員会」「地区福祉委員会」「校区まちづくり協議会」を「地域複合組織」と定義付けた上で、目的・役割等あり方の違いを「つどい」が情報提供したことで、「山本地区福祉委員会」会長の

意識変化につながった。さらに山本地区福祉委員会の組織やあり方を見直し、役割分担を行い、共同宣言の作成につながった。地域複合組織を中心とした校区内の地域活動予算の全体の流れを「つどい」が図解にまとめて提供。「地域複合組織」の各会長が協議の上、役割分担、共同宣言の内容を協議し、翌年度4月18日の総会で共同宣言の承認を得るところまで「つどい」はコーディネートを行った。

2.1.5. 活動主体による公益的活動の活性化に向けての取り組みの検討

(1) 活動主体からの意見収集

- ・「つどい井戸端会議」では、子どもの健全育成を行う団体や個人の方など、多様な方々の話を収集することが出来た。

(2) 他都市における先進的な取組事例の収集・分析

- ・「OSAKA もの・ことづくりオープンフォーラム」に参加し、大阪の魅力的な地域資源を活用し、社会課題の愛欠を目的に、大阪府や経済産業省との補助等による協働などの先進事例の収集を行った。
- ・「門真市立市民公益活動支援センター」に訪問し、指定管理者が替わったことでの来館者等及び地域活動団体との関係性構築の情報収集を行った。門真市の地域分権の情報収集及び「つどい」の業務内容の意見交換を実施した。
- ・地域分権（新しい公共）の全国的な動きの把握として、兵庫県丹波市や兵庫県宝塚市における地域分権のあり方をまとめ、事例を収集。また兵庫県宝塚市の協働の指針（協働マニュアル・協働事例集含む）を収集。

(3) 公益的活動の活発化に向けて取り組みの検討

- ・八尾市の協働状況の把握として、八尾市実施計画を基に各キーワード（委託・補助・協力等）で協働事業・施策の把握を行った。
- ・つどいの会議室の利用状況から開館曜日を検討出来るようにデータ化を図った。
- ・校区まちづくり協議会の運営を担う構成状況を収集し、マトリクス表から構成団体数と傾向をまとめた。校区まちづくり協議会の運営を担う構成団体に関係する行政機関について「第8期八尾市実施計画」を基に平成30年度の地域活動に関わる事業名と計画額（予算額）を調査した。以上の収集・調査を政策提案書として「地域協働に関する予算集約」についてまとめた。「山本コミセンラウンドテーブル」で情報提供し、意見交換を行い、委託元に提出し、掲載内容等の協議を行った。
- ・「八尾市校区まちづくり協議会の支援に関する検討会議」へ出席し、校区まちづくり協議会への支援（事務局・拠点の必要性、委託事業化の検討）、地域拠点施設のまち協に関する支援、地域団体の整理・役割分担について意見を行った。「校区まちづくり協議会の支援に関するあり方について」報告書（素案）について意見を行い、また山本小学校区における地域複合組織の役割分担等を取りまとめた共同宣言について情報提供を行った。
- ・今後の「つどい体験会」について、「中環の森」にある広葉樹の間伐体験及び間伐した広葉樹の資源活用及び循環と、防災をテーマに防災訓練や災害時の避難場所での暖炉や煮炊きなどにつなげるための提案をまとめた。美園小学校区まちづくり協議会への活動提案についてつなげるために、つどい体験会の関係者と共有し話し合いを行った。
- ・各活動主体が協働・連携を行うことで、地域課題や社会問題の改善・解決につながる公益的活動へと活発化することを目的に3月1日（日）に「コラボで社会貢献」開催を計画

した。登壇依頼と了解を得たが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月21日（金）に開催中止を決定した。

2.2. 「つどい」の管理運営業務・組織体制報告及び評価

2.2.1. 管理運営の時間帯等

■開館日数 236日

■開館日時

平日（水曜日から金曜日）：10時～21時

土曜日・日曜日・祝日：10時～18時

■休館日

月曜日・火曜日

年末年始（12月29日から翌年1月3日まで6日間）

市長が特に必要と認める日

※ 本年度は、暴風警報発令により10月12日（土）終日閉館を行った。

※ コロナウイルス感染拡大防止により、3月4日（水）から臨時休館となった。

2.2.2. 管理運営業務の内容

（ア）登録団体の募集・廃止及び登録団体との連絡業務

令和2年3月末で355団体 +9（前年度：346団体）

登録団体：9団体、登録廃止：なし

登録理由：相談業務対応で「つどい」へ登録出来ることを知り登録。平成30年度に共催した「まちとつながりとハッピーの会」へ参加し「つどい」を知り、団体を立ち上げ登録。

登録廃止：今年度は廃止の申請がなかった。

（団体名等は、「つどいホームページ」の「つどい登録団体紹介」を参照）

（イ）メールボックスの利用団体募集・受付・廃止及び貸出等の管理業務

メールボックス利用団体数：52団体 +5（前年度：47団体）

メールボックス利用登録案内は、臨時休館により翌年度に実施（通常開館の開始後）。

メールボックス利用申請時にA3用紙まで保管出来る引出の貸出を引き続き実施。

（ウ）会議室及び備品の貸出等管理・保守業務

■ 会議室の貸出等管理・保守業務

各会議室利用団体数（1時間以内の利用を含む）

会議室（大）：249団体 ▲26（前年度：275団体）

会議室（中）：265団体 ▲9（前年度：274団体）

印刷室：321団体 ▲47（前年度：368団体）

相談室：107団体 +59（前年度：58団体）

曜日別の利用状況

会議室（大）：水曜日＞木曜日＞土曜日＞日曜日＞金曜日

会議室（中）：水曜日＞木曜日＞土曜日＞日曜日＝金曜日

印刷室 : 水曜日＞木曜日＞金曜日＞土曜日＞日曜日

相談室 : 金曜日＞木曜日＞水曜日＞土曜日＝日曜日

■ 備品の貸出等の管理・保守業務

各備品等利用団体数

印刷機 : 293 団体 ▲45 (前年度 : 338 団体)

紙折り機 : 36 団体 ▲1 (前年度 : 37 団体)

その他 : 112 団体 ▲34 (前年度 : 146 団体)

※その他＝裁断機、ラミネーター、コピー機、パソコン

曜日別の利用状況

印刷機 : 水曜日＞木曜日＞金曜日＞土曜日＞日曜日

紙折り機 : 金曜日＝土曜日＞水曜日＞日曜日＞木曜日

その他 : 水曜日＝木曜日＞金曜日＝土曜日＞日曜日

(エ) 印刷機・コピー機使用料の徴収・提出業務

使用料徴収額 印刷機 : ¥124,670- (年間) コピー機 : ¥2,820- (12 月～3 月)

(オ) 各団体の掲示物・郵便の受付・掲示業務)

郵便物・登録団体のちらし・ポスター等持込み件数 720 +21 (前年 : 699 件)

(カ) 「つどい」の備品管理業務

なし

(キ) その他、「つどい」管理運営に付随する業務

■ 来館者数

年間来館者数 6,509 人 +287 (前年度 : 6,222 人)

月平均来館者数 542.4 人 +23.9 (前年度 : 518.5 人)

曜日別の利用状況 : 水曜日＞平日＞土曜日＞日曜日

2.3. 組織体制

中間支援センターとしての業務企画・実施評価及び「つどい」管理・運営に支障のない組織体制を整えた。勤務体制は、シフトを組み2名体制で常駐。

■ 業務責任者

新福泰雅 (下記の業務担当者も兼ねる)

■ 業務担当者

管理担当 : 村上てるみ (～4 月)・小林永遠 (4 月～)・垣本裕一郎 (5 月～)・大西正寛

事業担当 : 鞠川美代子 (～4 月)・小林永遠 (4 月～)・垣本裕一郎 (5 月～)・西田裕

連携担当 : 鞠川美代子 (～4 月)・小林永遠 (4 月～)・西田裕

※ 理事長 西田裕は、全体の監督も兼ねる

■ ボランティア

管理担当 : 垣本裕一郎 (～4 月)

事業担当 : 渡邊真紀 (～4 月)・垣本裕一郎 (～4 月)・岡田有加 (9 月～)

(山本出張所管内施設連絡会での出張スキルアップ講座で下記3名が協力)

前田天音・大見茉莉子・鈴木美里

連携担当 : 垣本裕一郎 (～4 月)

2.4. 業務の目標、項目及び達成状況（マネジメントサイクル）

本年度の目標、項目及び達成状況を下記の通りにまとめる。

目標 1	公益的な活動を行う多様な主体と「つどい」が“互いに顔が見える関係”になっている。	
項目	地域活動に関する活動主体との関係構築及び現状把握 (校区まちづくり協議会・出張所等の地域拠点施設・コミュニティ推進スタッフ)	情報提供の構築による 各活動主体との関係構築
Plan	「山本コミセンラウンドテーブル」での互いの顔が見える関係を構築する。	「つどい登録団体の紹介」で 問合せ先の改善を計画する。
	地域拠点施設訪問を行うため、日程調整・スタッフの配置等を計画する。	
Do	地域拠点施設の訪問を8月に実施した。	「ご紹介いただきたい方は 「つどい」から代表者におつ なげします。」と改善を実施 した。
	校区まちづくり協議会の基本情報の収集を行った。	
	地域活動状況やスキルアップ支援内容など、聞き取りを実施した。	
Check	校区まちづくり協議会の構成員をマトリックス表にまとめ、把握が出来た。	掲載を変更したことで、問合 せ・相談も少しずつ増えてい る。
	志紀小学校校区まちづくり協議会事務局長との関係構築につながった。	
	亀井小学校校区内の事業者が社会貢献したいとの相談があり、情報提供とマッチング出来るかを聞き取ることが出来た。	
	異動された新任のコミュニティ推進スタッフと顔の見える関係の構築が出来た。	
Action	地域拠点施設に現状の声をヒアリングするため、再訪問を検討する。	画像の掲載にあたって、募集 を促したい。
	校区まちづくり協議会のスタッフ層も含めて関係構築を図る。	
達成状況	今年度収集した情報について、校区まちづくり協議会のマトリックス表による構成状況、行政関係各課等、まち協の基本情報をまとめることが出来た。 地域拠点施設訪問を通じてコミュニティ推進スタッフ・校区まちづくり協議会と顔の見える関係性を構築することが出来た。また地域活動にお役に立つ情報提供が出来た。 達成の要因は、地域拠点施設訪問の再開や「八尾市校区まちづくり協議会の支援に関する検討会議」に参加し、活動に携わる方や学識経験者等から、地域分権に関する本質に迫る情報収集が出来たからである。 出張所主催の施設連絡会へのスキルアップ支援、校区まちづくり協議会へ存在意義といった地域分権のあり方に関する情報提供、つどい共催事業への登壇依頼、山本出張所管内以外の小学校校区へのラウンドテーブルの提案など、地域活動により役立つ情報を提供することが出来、お互いの顔が見える関係性の構築がさらに出来た。 校区まちづくり協議会の構成員を全28校区別にマトリックス表にまとめ、傾向と特徴の把握が出来た。情報提供として、地域分権のあり方の知見の蓄積にもつながった。	

目標 2	公益的な活動を行う多様な主体にとって、「つどい」が“頼りがいのある相談相手”となっている。		
項目	市民活動をされていない方に 対象を絞った情報発信	配架方法の改善による市民活 動に興味のある方を増やす	対象を絞った情報発信・改善した配架方 法による新規相談者づくり
Plan	社会貢献をはじめる機会の提 供を目的とした実施計画を作 成する。	屋外でのちらしの配架を計画 する。また配布枚数を数量化す ることを検討する。	新つどいパンフレットの発行や「つどい ホームページ」のリニューアル、SNS での 発信、相談対応などを実施する。
	つどい登録団体の情報発信の 支援として、ちらしの挟み込み の再開を検討する。		新しいスタッフに、相談対応の団体紹介 はデータベースを基に対応出来るよう にレクチャーを実施する。
Do	11 月に「つどいの定期便」初号 の発行を実施した。	4 月より館外掲示板の下にチラ シ配架コーナーを設けた。	行政、基金事業助成金団体、事業者等か ら問合せ・相談があり、情報提供として 出向いて発表・説明・紹介を行った。
	つどい登録団体には「ちらし挟 み込み再開」も含めて「つどい の定期便」の発行を郵送にてお 知らせした。	7 月より館外チラシの配架枚数 の集計を開始し評価を行うこ とを始めた。	昨年度より相談件数が増えているが、団 体紹介も支障なく新しいスタッフでも対 応した。
Check	1 月発行の「つどいの定期便」 に行事開催ちらしの挟み込み の希望が 4 団体からあり、需要 があることがわかった。	館外チラシの配架枚数の集計 で数量化して把握することや、 館外でありバス停の待ち合わ せ中に手に取ってもらう方が 増えた。	情報提供の場に新しいスタッフも一部参 加することが出来た。
			参加出来なった場合は、情報共有を図る ことでカバーが出来るフォロー体制が出 来た。
Action	読者アンケートをグーグルフ ォームからスマホで入力し、ご 意見・ご感想をお聞かせいただ けるように改善を図る。	郵便・持込等の受付件数や新規 相談者件数と関連して月別で 指標化する。	相談対応も増え、対応後のフォローが行 き届いていないため、月締めで振り返り やフォローを行っていく。
達成状況	相談件数が 172 件と、過去最高件数となり、「つどい」が頼りがいのある相談相手に着実になっている。相談の傾向については、新規相談件数は平成 28（2016）年度以降、年々増加した。またマッチング率も増加した。さらに新規相談者の増加を目標に、市民活動をされていない方に対象を絞った情報発信の開始、市民活動に興味のある方を増やすための館内及び館外の配架方法の改善が出来た。 5 月にスタッフの入替えて市民活動の経験がある若者が携わったこと、また過去の相談記録シートから相談内容の傾向も把握出来たことで、相談業務も支障なく対応が出来た。 また情報提供として出向いて発表・説明・紹介も行うことにも発展が出来た。 「出張！つどいの専門家相談」は、出張所主催の相談会に相談員の紹介が出来たため、役割を果たし終了した。		

目標 3	公益的な活動を行う多様な主体にとって、「つどい」が組織基盤の強化を図るための支援場所となっている。	
項目	法人の段階別による個別相談支援	個別支援による広報のスキルアップ支援
Plan	相談形式での個別支援に方向転換する。	スキルアップ講座の開催にあたり、「出張チラシづくり WS」を検討する。
	相談会の開催にあたり、つどいが組織基盤強化の支援を行う組織であることの認知及び交流・話題提供の場を設けることを計画する。	山本出張所からの施設連絡会参加者へ向けでは、WS形式での計画をまとめる。
Do	11月30日に「つどいの NPO 法人相談会」を開催した。	11月28日に「出張チラシづくり WS」を開催した。
Check	「つどいの NPO 法人相談会」では話題提供として、財源確保の課題、協力者など対象者を拡大する考え方の共有を行った。	「出張チラシづくり WS」に参加された団体が、情報発信の参考になった様子であった。
	各種団体が協力をし市民活動に参画する方をひとりでも増やす工夫が必要であることを実感した。	つどい登録団体「学生団体はちのじ」が協働先として紹介発表が出来、今後につなげることが出来た。
	アンケートの実施を行うことが出来た。 「つどいの NPO 法人相談会」では後日アンケートや簡単な聞き取りを行うことが出来た。	
Action	各種団体に参加する方が、つどいを相談先として紹介してもらうように各種団体に周知出来ないかを検討する。	「出張チラシづくり WS」などニーズのあるところを紹介していただく。
	つどいや各種団体へつなげるつなぎ役という意識付けも図っていく。	今回の参加者へフォローとしてつながりに出向くことも検討する。
達成状況	法人対象の段階別での講座開催による支援は需要が少ないことから、個別支援による相談会形式に方向転換したことで、次のことが達成出来た。 「つどいの NPO 法人相談会」の申込受付にあたって「会計を含めた事業報告書等の作成」「法人の解散手続きと残余財産の帰属」など組織基盤状況の現状把握も行うことが出来た。 - 個別での相談会形式にしたことで、相談までの待ち時間を活用してお互いのつながりを深めるために、交流する時間として市民活動支援基金を活用した事業実施により発展出来た団体に話題提供を行った。 - NPO 法人運営の必要最低限の手続き相談について対応することが出来た。また高齢化など担い手不足により解散を検討している NPO 法人の相談にも対応が出来た。そのことから相談会参加者には「つどい」が組織基盤の強化を図る支援場所であることを認知と認識をしてもらうことが出来た。 - 話題提供は、協力者増加による寄附金獲得や仲間づくりにより構成員からの受取会費獲得など、収益確保の取り組みを提供し、促進するための意見交換や交流の場を提供出来た。あわせて収益確保と組織基盤強化の促進につながる助成金として「八尾市市民活動支援基金事業助成金」の趣旨を提供し、参加者に認識を深めることが出来た。 「八尾市市民活動支援基金事業助成金」を採択した団体に、助成金の趣旨説明を周知し、採択した団体内で助成金の趣旨の共有につなげ、相談業務対応として個別に組織基盤強化の支援を行うことが出来た。 山本出張所からの相談対応で実現した施設連絡会での「出張チラシづくり WS」も、広報チラシの作成の方法等のスキルアップ支援が実現出来た。今後のチラシづくりでの相談先として「つどい」が広報のスキルアップ支援先として参加者に認識を深めることが出来た。	

目標 4	“マネジメントサイクル”が機能し、「つどい」の活動内容が年々高まっている。）	
項目	検証・改善に注力（不足していた仕組みに、検証・改善のサイクルを追加）	
	相談業務マッチング検証及びフォロー体制改善	つどい行事開催等のマネジメントサイクルの実施
Plan	2016年4月から2019年8月までの相談業務の中から、相談者と紹介者がマッチングした件数を活動主体別でまとめる方法を検討する。	「つどいの NPO 法人相談会」「出張チラシづくり WS」の実施に向けて計画・検証・改善に注力する。
Do	9 月にマッチングした件数を年度別で数量化しまとめた。	「出張チラシづくり WS」では実施計画に従って学生の参加を促し、つどいスタッフ以外の参加を増やし顔合せも含めて実施内容の共有を図った。
		開催後日に振り返り会を行い、今後のニーズ探しを検討した。
Check	データベースに集計機能を盛り込むことで、効率的に集計出来るように改善した。	「出張チラシづくり WS」に参加された団体が、情報発信の参考になった様子であった。
	マッチングした内容を月報に報告することが出来る仕組みが出来た。	つどい登録団体「学生団体はちのじ」が協働先として紹介発表が出来、今後につなげることが出来た。
	マッチングした件数が今年度は増加している。	
	市民・行政・公共施設・事業者のマッチングが増えている（前年度比 2 倍～3 倍の増加）。	また「つどいの NPO 法人相談会」では後日アンケートや簡単な聞き取りを行うことが出来た。
	市民活動団体・地域活動団体は、昨年度と微増であることがわかった。	
Action	マッチングした内容を広報物として試作品を作成し、今後の校区まちづくり協議会からつどいに相談が来るように促していきたい。	「出張チラシづくり WS」などニーズのあるところを紹介してもらう。
		今回の参加者へフォローとしてつながりに出向くことも検討する。
達成状況	毎年度 100 件を超える相談業務に追われ、対応後のフォローとマッチングの検証が出来ていなかった。 平成 28 年度から 4 ヶ年度の相談業務について活動主体別でマッチング件数を集計した。昨年度以前と比べて今年度のマッチング成果と経年変化の振り返りが出来た。マッチング等の対応後のフォロー改善も出来た。 相談業務による活動主体別のマッチング状況を、データベースの集計機能改善で、定量的に観察する仕組みが出来た。 新規相談者・リピーターの件数及びマッチングの件数を定量的に観察することで、検証及び改善する仕組みが出来た。 これまでの行事開催準備のみの注力が、計画づくりや、アンケート結果を含めた効果検証と振り返り、今後の開催企画を含めて改善にも注力する仕組みが出来た。 また、マネジメントサイクルの実施にあわせて、つどい登録団体や学生ボランティアなどつどいスタッフ以外も開催準備に携われる仕組みも試験的に実施することが出来た。 目標 5 では、計 4 回マネジメントサイクルを回し、活動内容を高めることが出来た。	

目標 5	公益的な活動を行う多様な主体とともに、「つどい」が必要な取り組みや施策を提案・実行し、“地域分権による身近な地域のまちづくり”が加速している。	
項目	校区まちづくり協議会の構成状況把握	各行政機関別の地域活動事業・予算の把握
Plan	地域拠点施設の訪問で、校区まちづくり協議会の構成員の情報収集を行い、各校区まちづくり協議会の構成員と比較する。	各行政機関が、どのような地域活動への事業を行い、予算があるかを把握し、取りまとめる。
Do	情報収集した校区まちづくり協議会の構成員をマトリクス表としてまとめた。	事業名と計画額（予算額）をまとめた。
Check	構成員の団体数の差や各地域活動団体の構成状況の特徴もわかった。	各行政機関の事業や予算を集約した情報を、校区まちづくり協議会へ提供する必要があると感じた。
	各地区の組織図もインターネットなどから取得し、地区福祉委員会に関連した団体の把握など地域活動団体の関係性も把握出来た。	おおむね各小学校区の地域活動団体で構成している「地区自治振興委員会」「地区福祉委員会」「校区まちづくり協議会」が存在していること、各団体の役割分担が明確になっていないことを把握出来た。
	地域拠点施設訪問時に情報収集し、民生委員児童委員の勇退された方のボランティア団体（OB会）が地域活動に協力していることも把握することが出来た。	役割分担の明確化が地域分権における課題であることが、地域活動団体にはあまり認識出来ていないことも把握出来た。
	地域活動団体をインターネットで調べた際に、八尾市等の各行政機関が問合せ先になっていることがわかった。	各小学校区でどのような事業や予算が協働で行われているか、地域分権の観点から地域活動団体は把握が出来ていないのではないかと感じ、より情報提供の意義を感じた。
	「八尾市校区まちづくり協議会 支援検討会議」で各行政部署が、地域活動団体へ補助等での協働を行っていることを情報収集することが出来た。	
Action	各行政機関から地域活動に対する事業予算があることから、行政機関別に地域活動団体をまとめて整理を行う。	各地域複合組織のあり方と役割分担を提案する必要性を感じ、さらなる政策提案をとりまとめる目的と意義を見出す。
達成状況	「八尾市校区まちづくり協議会 支援検討会議」や「八尾市総合計画審議会」の出席を通じて、校区まちづくり協議会の構成員の状況把握と各行政機関別の地域活動事業・予算の把握を行い、政策提案として案を取りまとめることが出来た。 政策提案（案）の作成など知見の蓄積もあり、地区福祉委員会会長からの相談対応（持込相談・企画）を通じた、山本小学校区における地域活動予算の情報提供や、地域分権と地域複合組織のあり方・役割分担の考え方等の情報提供につなげることが出来た。	

目標 5	公益的な活動を行う多様な主体とともに、「つどい」が必要な取り組みや施策を提案・実行し、“地域分権による身近な地域のまちづくり”が加速している。	
項目	地域活動予算の現状を図解で情報提供・情報共有 (山本小学校区の校区まち協及び地区福祉委員会)	地域複合組織策定の共同宣言づくりの支援とコーディネート
Plan	山本地区福祉委員会会長とのこれまでの相談対応を通じて、「つどい」との関係構築を行ったことを機会に、地域複合組織の目的・役割等あり方の違いを情報提供の依頼があった。	山本地区福祉委員会 会長の意識変化につながり、山本地区福祉委員会の組織やあり方を見直し、役割分担を行い、共同宣言にまとめたいと相談依頼があった。
Do	相談対応として、各地域複合組織を中心とした校区内の地域活動予算の全体の流れを「つどい」が図解にまとめて提供した。	各地域複合組織のあり方を情報提供し、各地域複合組織の共同宣言である「山本小学校区みんなで協働づくり宣言」の案を「つどい」が策定。
Check	地域活動予算の全体の流れを図解化した資料を基に、山本地区福祉委員会と山本小学校区まちづくり協議会の両会長が、それぞれの役割分担を中心に協議を行い、山本地区福祉委員会の組織やあり方を見直し案が出来上がった。	共同宣言の策定にあたり、各地域複合組織の会長が協議の上、役割分担、共同宣言の内容について確認を行い、翌年度4月18日の総会で共同宣言の承認を得るところまで「つどい」はコーディネートが出来た。
Action	おおむね小学校区内の地域活動予算の全体の流れを図解にまとめることが出来たので、各小学校区でも情報提供出来るように活用したい。	各地域複合組織が共同宣言を策定した事例を、各小学校区でも情報提供や共同宣言を取り入れるために情報提供を行う。
達成状況	「市民」「わがまち」「構成員」を定め、「わがまち」の社会貢献活動への参画提供、役割分担の明確化、「わがまち」のあり方や自治に向けて協働で取り組むことを「山本小学校区協働づくり宣言」にまとめることが出来た。 「つどい」は、各地域複合組織との話し合い・協議を行う支援とコーディネートを行うことで、地域分権によるまちづくりを加速することが出来た。地域複合組織と共に活動を行えたことが、部会改め、プロジェクトチームとして置き換えることが出来た。 これまで各地域複合組織である「地区福祉委員会」と「校区まちづくり協議会」の会長同士が協議をすることがなかったが、「つどい」が「地区福祉委員会」会長の相談対応や情報提供を通じて意識の変化につなげることが出来た。 地区福祉委員会の意識変化につながったことで、山本小学校区における地域分権の推進支援とそのためのコーディネートが出来た。 「山本小学校区協働づくり宣言」の策定が、今後の山本小学校区における地域分権の推進に校区内にどのような影響があるか一種の社会実験として取り組むことが出来た。今後も支援の継続を行いながら、地域分権の推進支援とそのためのコーディネート業務における成果と課題など検証を行う。 計4回マネジメントサイクルを回し、活動内容を高めることが出来た。	

目標 6	他の中間支援組織等と連携を図りながら、社会貢献活動の担い手を公益的な活動につなげていく体制が整っている。	
項目	校区まち協との協働・連携を意識した「つどい体験会」の提案	中間支援施設へターゲット拡大等の中間支援の役割提案を行い、地域分権のあり方・考え方の情報を提供
Plan	校区まちづくり協議会との連携を意識した「つどい体験会」を検討し、現地でひらめき活動提案としてまとめる。	各拠点施設・組織が参画する「プリズム運営ネットワーク会議」や、日頃から現地訪問時に情報共有を図る。
Do	活動提案を防災と里山保全の視点から、中環の森の広葉樹の間伐体験とその間伐材を災害時及び防災訓練の薪として活用する提案をまとめた。 12月の「つどい井戸端会議」で提案及び意見の共有を「つどい体験会」関係者等と話し合った。	FM ちゃお：番組収録で月1回出向いて連携を図った。
		かがやき：ボランティア講座の講師派遣で再び連携がスタートした。
		プリズムホール：「八尾市文化芸術振興プラン推進市民会議」にて情報共有を図った。中間支援の考えを提供。 八尾市観光案内所：Yaomania 発行時の情報共有やインバウンド推進会議への相談業務などにより連携を図った。
Check	校区まちづくり協議会が、河内木綿の栽培を引継ぎ実施しているため、その協力から協働をすすめることに変更。	中間支援施設での連携の意識が高まり、連絡・助言・援助がしやすい環境になって来ている。
Action	河内木綿の栽培を通じて、参加者・協力者が出来るように担い手づくりに提案するように工夫をして行き、活動提案につなげて行く。	各施設とも市民活動を始めたい方の担い手づくりの取りこぼしがないようにターゲット拡大を考える場づくり・井戸端会議などを「プリズム運営ネットワーク会議」との連携も図りながら企画を検討したい。
		中間支援機能を持つ各活動主体を中心に、「中間支援」や「地域分権」のあり方・考え方を取り入れてもらうように引き続き普及に努める。
達成状況	3年開催した「つどい体験会関係者連絡会」は、社会貢献活動に意欲のある個人や団体を市民活動につなげる仕組みを創ることが出来ず、今年度は見直しのため休会。関係者を核にした部会であったが、担い手の発掘・拡大にはつながらなかった。 校区まち協や各拠点施設・組織の会議等による支援・連携が業務で行うことが出来たことから、今後の「つどい体験会」も校区まち協との連携・協働を意識した提案・内容に方向転換することが出来た。 「つどいのNPO法人相談会」等の行事開催による知見で、次の課題が見えた。 ・ 各種団体にはじめて参加する方が、他団体への市民活動に参画したい場合も、つどいが相談先であることの周知の仕組みがないこと ・ 市民活動に参画したい方に紹介した方が、つどいや各種団体へつなげる「つなぎ役」の意識付けを行うこと 中間支援の役割のひとつとして「ターゲット拡大」について、中間支援施設等に情報提供と課題提案が出来た。事例提供では、つどい登録団体「八尾ねこの会さくら」を紹介。猫好きな方へ対して「猫の譲渡会」の開催広報を行ったことで対象者の拡大に成功し、事業収益と協力者の獲得につながった事例を紹介した。	

目標 6	他の中間支援組織等と連携を図りながら、社会貢献活動の担い手を公益的な活動につなげていく体制が整っている。	
項目	つどい来館→相談業務→つどい井戸端会議への参加のサイクルによる市民活動へ参画する人材を発掘	他の中間支援組織との連絡会の開催（校区まちづくり協議会）
Plan	チラシの配架等で来館→聞き取りながら相談業務として団体紹介→つどい井戸端会議の紹介と参加促進	相談業務を通じた依頼により、「山本小学校区協働まちづくり宣言」及び各地域複合組織の役割分担・あり方などを話し合う場をつくる。
Do	新規相談者の内 16 件が相談業務を通じて、新しい担い手として「つどい」とつながりを構築。	山本小学校区における校区まち協と地区福祉委員会と協議の場を設け話し合った。
Check	計画していたサイクル以外で担い手となった。 ①他の活動主体に「つどい」の相談業務による紹介で、当事者同士がマッチングし担い手として実現 ②地域活動団体を紹介し直接現地で担い手として実現 ③団体紹介し直接団体に参加し担い手として実現	他の中間支援組織との連絡会の開催として、校区まちづくり協議会と地区福祉委員会と協議の場を設けることが出来た。 協議の場を設け話し合ったことで、山本小学校区まちづくり協議会・山本地区福祉委員会が合同で連携会議の開催につながった。
	つどい井戸端会議に参加以降も相談があり、他団体に所属し担い手となった。	
	紹介により、団体研修や社会貢献の準備、活動先の把握にはつながったが、担い手につなげたマッチングではない。	昨年度に引き続き、山本出張所管内における 6 小学校区の校区まち協と偶数月に 1 回ラウンドテーブルを開催することが出来た。
Action	担い手となった方々とのコンタクトを取る方法も検討したい（井戸端会議の参加や交流会の開催も含めて）。 つどいが関与していない相談業務以後の担い手づくりの状況把握を検討したい。	「山本小学校区協働まちづくり宣言」策定後も、各地域複合組織の役割分担・あり方などを話し合う場も行いたい（規約の構成団体の変更手続きや、町会員のあり方などが今後の検討議題である）。
達成状況	つどいにおける担い手づくりのサイクルは日常業務をつなげていく手法で行ったが、つどいが関与していない中で担い手づくりが生まれていたことなど、仕組みの検証と課題を見出すことが出来た。 地域活動団体の協議の場を設けることが出来、地域分権における校区まち協と各地域活動団体との関係性・役割分担などの仕組みがない課題と提案を行い、山本小学校区内の地域分権モデルづくりに寄与出来た。 地域活動においては、誰でも参画出来る仕組みがないことがわかり、山本小学校区における共同宣言の策定で社会貢献活動の担い手を公益的活動につなげていく仕組みづくりが出来た。	

2・5. 課題と改善点

次年度以降の課題と改善点を下記の通りにまとめる。

目標 1	公益的な活動を行う多様な主体と「つどい」が“互いに顔が見える関係”になっている。
課題と改善点	・ 地域活動に役に立つ情報や地域分権に関する本質に迫った情報などの収集方法を検討したい。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止等もあり、地域拠点施設の再訪問が出来なかったため、再訪問を検討したい。 ・ 地域拠点施設で、新任のコミュニティ推進スタッフには地域分権のあり方を含めて情報提供を行いたい。活動に携わる方や学識経験者からも引き続き地域分権に関する情報収集を行いたい。 ・ 再訪問の際に、まち協と地区福祉委員会の構成団体との比較や、山本小学校区の各地域複合組織が共同宣言の事例など情報提供を行いたい。 ・ 今年度収集した情報について、校区まちづくり協議会のマトリクス表による構成状況等、まち協の基本情報をまとめているが、ホームページ等の情報公開と紹介窓口（問合せ先）について検討したい。 ・ 情報収集・情報発信・情報提供を通じて、地域分権のあり方の知見の蓄積も引き続き行いたい。
目標 2	公益的な活動を行う多様な主体にとって、「つどい」が“頼りがいのある相談相手”となっている。
課題と改善点	●相談件数の集計から見えた経年変化と課題 ・ 今年度と昨年度を比較して新規相談件数（111件→65件）及びリピーター相談件数（37件→107件）の件数が逆転した。新規相談件数の維持もしくは増加の対策が必要。 ・ リピーターによる相談件数の増加により、今後のマッチングは、より高度な相談内容が想定される（出演・出展依頼の相談以外での対応が求められる）。 ●主体的に行う事業者・地域活動団体への相談対応と支援 ・ 事業者からのホームページ・ブログからの問合せなど、主体的に行う活動主体の相談が増えつつある。今後のマッチングの増加を考えて、主体的に行う活動団体等へ情報提供等の支援を行いたい。 ●今後の相談対応の改善 ・ 今年度に改善した配架方法と、市民活動をされていない方に対象を絞った情報発信が、新規の相談件数増加につながるか検証・対策を行いたい。 ・ 新規相談の増加として、活動主体別で件数を分析し、相談件数が多い活動主体に情報発信を行いたい。 ・ リピーターがマッチングした内容を分析し、今後も紹介が出来るように相談対応の準備を行う。 ●NPO法人格の設立相談・運営相談及び助成金の相談対応 ・ 2016年度以降の八尾市の認証NPO法人は1法人～2法人に留まり、つどいでのNPO法人設立相談対応も2016年度は20件であったが、2017年度以後は3件～5件と、設立相談の需要が低いことから、外部相談員の必要性も再検討したい。また現在のスタッフには、NPO法人の基礎のレクチャーを引き続き行う。 ・ 同様にNPO法人の運営相談件数も、2016年度は11件、2017年度は10件であったが、2018年度以後は5件～7件であることから、NPO法人の運営相談も需要がない。今年度末の八尾市の認証NPO法人が71法人を対象に、引き続き「つどいのNPO法人相談会」を収益確保・組織基盤強化の情報提供を兼ねて開催を検討したい。

目標 3	公益的な活動を行う多様な主体にとって、「つどい」が組織基盤の強化を図るための支援場所となっている。
課題と改善点	●今後の講座開催について ・ 連絡手段としての LINE の活用について、活用時の問題点を整理したうえで、講座開催を検討する。 ・ スキルのある元つどいスタッフやつどいにつながるのあるクラウドファンディングを行う団体などを講師に、講座形式や交流会形式など様々な形式で、団体のスキルアップを図る。 ●「出張チラシづくり WS」参加者を含め情報発信ツールの紹介と広報チラシ作成支援を兼ねたフォロー拡充。 ・ 登録団体の広報支援として、行事開催チラシ等の挟み込みを行っている「つどいの定期便」を紹介する。 ・ 駅等の公共空間に配架をしている「つどいの定期便」を情報ツールとして活用出来ることを周知し、また広報チラシの作成支援を行いながら、情報発信の支援にもつなげていく。 ●情報発信・広報チラシスキルアップ支援を通じて、収益による協力体制づくりの支援 ・ 情報発信・広報・行事活動を通じて、参加者と主催者とのつながりづくりを生み出すことで、「実費徴収確保」「寄附金確保」など収益による協力づくりの考え方を「八尾市市民活動支援基金事業助成金」の認知を含めて普及させていく。 ●各種団体につどいを相談先として周知してもらう協力体制づくり ・ 「つどいの NPO 法人相談会」「出張チラシづくり WS」「つどいの井戸端会議」で、つどいが相談先として周知の協力をお願いする。 ・ 各種団体にはじめて参加する方が、他団体の市民活動に参画したい場合も、つどいが相談先であることを周知してもらう仕組みや協力体制が必要。 ・ 各種団体にはじめて参加する方が、他団体の市民活動に参画したい場合も、各種団体につなげる「つなぎ役」の意識付けを、市民活動団体に啓発して行く。

目標 4	“マネジメントサイクル”が機能し、「つどい」の活動内容が年々高まっている。
課題と改善点	●相談業務及び行事開催等のマネジメントサイクルの継続と年度別の比較検証の追加 ・ 不足していた仕組みに、検証・改善のサイクルを追加し、相談業務マッチング検証及びフォロー体制改善やつどい行事開催等のマネジメントサイクルの実施により、検証・改善に注力することが出来た。 ・ マネジメントサイクルを引き続き実施し、今年度と比較してどのようにマネジメントサイクルが高まったかを検証項目に加えたい。 ●地域分権の推進支援の独自マネジメントサイクルの構築（地域分権コーディネートの構築） ・ 今年度は地域分権に関する本質に迫った情報などを収集出来たことで、役に立つ情報を地域活動団体に提供することが出来た。また知見の蓄積が出来た。 ・ このことから、地域分権に関する情報収集→情報発信→情報提供の実施による知見の蓄積について、計画・検証・改善のサイクルを組み入れて、「つどい」独自の地域分権の推進支援のマネジメントサイクルの構築を行いたい。

目標 5	公益的な活動を行う多様な主体とともに、「つどい」が必要な取り組みや施策を提案・実行し、“地域分権による身近な地域のまちづくり”が加速している。
課題と改善点	●民間委託による八尾市の中間支援施設の成果と課題及び今後の可能性 ・ 地域分権推進におけるコーディネート業務の実施を通じて、民間委託による NPO 法人の運営が各種活動主体との関係性の構築、地域分権の推進が出来た。他都市における地域分権の推進の民間委託による効果と課題を事例収集したい。 ・ 民間委託における行政内部の協働の課題も他都市において同様に事例収集をしたい。 ●「地域複合組織による協働まちづくり宣言」事例等の情報提供及び成果と課題検証 ・ 山本小学校区における地域分権の推進支援とのためのコーディネート業務における成果と課題の検証を、引き続き支援を行いながら、実施を行いたい。 ・ おおむね小学校区内の地域活動予算の全体の流れを図解にまとめることが出来たので、各小学校区でも情報提供出来るように活用したい。 ・ 各地域複合組織が共同宣言を策定した事例を、各小学校区でも情報提供や共同宣言を取り入れるために情報提供を行う。 ●地域分権の推進におけるさらなる政策提案づくりの検討 ・ 各行政機関の地域活動事業予算をまとめ、各地域複合組織のあり方と役割分担の提案などを行い、各施策から、さらなる地域分権を推進するための政策提案づくりを検討したい。

目標 6	他の中間支援組織等と連携を図りながら、社会貢献活動の担い手を公益的な活動につなげていく体制が整っている。
課題と改善点	●校区まちづくり協議会の支援・連携と「つどい体験会」の開催 ・ 美園小学校区まちづくり協議会が「中環の森」で河内木綿の栽培を引継ぎ、継続して取組まれることになったので、河内木綿栽培が継続取組みの協力・協働から活動提案を行っていききたい。 ●各拠点施設・組織に対して、「中間支援」「地域分権」のあり方・考え方の普及を継続実施 ・ 各拠点施設・組織において、中間支援のあり方、つなげる発想が培われていないことがわかり、今後もそのあり方・発想の提供の意義はあるため、普及に努めて行きたい。 ●各種団体につどいを相談先として周知してもらう協力体制づくり ・ 行事開催により、相談先としてつどいがあることを周知・協力をお願いする。 ・ 各種団体には、はじめて参加する方が、各種市民活動に参画したい場合も、つどいが相談先であることを周知してもらい、各種団体も「つなぎ役」の意識付けを行う。 ●新たな担い手づくりの仕組み ・ 担い手となった方々とのコンタクトを取る方法も検討したい。 ・ つどいが関与していない相談業務以後の担い手づくり状況の把握を検討したい。 【「つどい事業により新たな担い手を活動団体につなげた件数（他支援施設へつなげた件数含む）」は、これまで以上に分析を行ったため実績値が減少】 ●引き続き、校区まちづくり協議会との連絡会の開催 ・ 「山本小学校区協働まちづくり宣言」策定後も、各地域複合組織の役割分担・あり方などを話し合う場も行いたい（規約の構成団体の変更手続きや、町会員のあり方などが今後の検討議題である）。

令和元年度

八尾市市民活動支援業務及び
機器使用料徴収事務に係る業務報告書

< 資料編 >

特定非営利活動法人やお市民活動ネットワーク

3.資料編【図・表・調査】

(1)中間支援業務

①情報収集・情報発信業務

【ア】活動主体による公益的活動等に関する情報の収集

○ 各種活動団体の情報の収集

No.	日付	開催名称／開催場所	収集内容
1	4月11日	FM ちゃお「情報プラザやお」環境活動のご紹介に収録参加／FM ちゃお	NP0 法人ナック(アクトランド八尾所長) 宮嶋氏 ○ 今年度の「アクトランド八尾」での活動やイベントのご紹介。 ○ 宮嶋氏が考えるこれからの自然体験、環境教育とは。 ○ アクトランド八尾の指定管理業務の他、活動内容。
2	5月20日		学生団体 はちのじ 代表 山野上洸平氏 副代表 川西仙太郎氏・山本穂世氏 ○ 「はちのじ」は、どういうメンバーで構成されてどのような活動を行っている団体か。(現在の構成人数、新入生の勧誘活動) ○ 「はちのじ」の活動理念、方針とは ○ 今年度の「はちのじ」での活動やイベント ○ 「はちのじ」の代表、副代表として今後していきたいこと
3	6月12日		環境アニメイティッドやお副代表 竹元紀子氏 ○ 竹元氏が環境活動に関わるようになったきっかけ。 (いつから環境活動をされているのか。地域活動から派生して環境活動に広がったのか、それとも環境活動から広がりが出来たのか。) ・ 竹元氏がされている活動 ①美園エコクラブでの活動 ②ビオトープ交流会での活動 ③コットンロード、中環での活動 ④環境アニメイティッドやおでの活動 ・ これから竹元氏がしていきたいこと
4	7月12日		NP0 法人ニッポンバラタナゴ高安研究会 代表理事 加納 義彦氏 ● 環境アニメイティッドやおの新たな取組である「地域循環共生圏」についての概要およびこれからの取組み ● 生態学サービス+ものづくり企業から新しい商品開発について
5	7月31日		ハッピーアースデイ大阪実行委員会 中村 満氏 株式会社社交工業 福田 久美子氏(久宝寺緑地指定管理者) ● ハッピーアースデイ大阪の概要及び歴史について ● これからのハッピーアースデイ大阪および環境について
6	2月6日	オモロイ人が集まる場 環境・まちづくり交流会 in 八尾／山本コミュニティセンター	5人のゲストスピーカーによる各々の活動趣旨等を聞き、参加者同士で「これからの八尾のまちづくりに必要なものは何か」や感想等を出し合い、意見交流を行った。 【ゲストスピーカー】 ・ 浦上 弘明氏 (NP0 法人 輝) ・ 北川 慶祐氏 (青空学校 八尾教室) ・ 川瀬 成吾氏 (大阪経済法科大学) ・ 山野 元気氏 (曙川小学校) ・ 多葉 早希氏 (やおんど)
7	2月10日	関西大学政策形式演習・中間報告会／関西大学 水道局4階 会議室	1/22に関西大学の公務員志望の2回生が「つどい」に来館され、ヒアリングを実施。「つどい」からは八尾市の地域分権に関する現状を情報提供した。その後、ヒアリングで地域課題を抽出した学生から、地域住民主体のまちづくりをテーマに八尾市のコミュニティ政策、校区まちづくり協議会等への政策提案内容を収集した。 ○ 発表テーマ「住民主体のまちづくり - まち協からみる八尾市 - 」

No.	日付	開催名称／開催場所	収集内容
8	2月14日	FM ちゃお「情報プラザやお」環境活動のご紹介に収録参加／FM ちゃお	おばんざいバルりんご屋 橋本氏 ・ 子どもの時から海外で小学校をつくることを夢にしていた橋本氏は、平和や環境に対するメッセージ性のある MONGOL800 の楽曲を中学生の頃に聴き、地球環境問題に関心を持つ機会となり、環境活動に携わる動機になった。 ・ 山梨県での農業体験や自炊生活と、北新地の料理店へ従事し、富田林市内で活動する「特定非営利活動法人 富田林自然農法根っ子の会」に携わり得たことで、自然農法で久宝寺にある畑を借りて自家栽培のお野菜を提供するようになる。 ・ 自然農法（有機農法は動物性堆肥を使用するが、自然農法は堆肥のみで栽培）での自家栽培のお野菜を提供することで、無農薬による環境保全を意識した飲食店営業を八尾市内で行う。 ・ 店名の由来は、昭和の雰囲気と「おかえりなさい」という雰囲気を提供したい思いが店名となった。 ・ 「Re：女子部」として、社会活動に「楽しい」という付加価値を付けた取組みを大阪城公園や久宝寺緑地の道路沿いで清掃活動を行っている。清掃活動では、ゲームやクイズ、公園内の方と笑顔で写真撮影をするなど「遊び」や「ふれあい」を取り入れながら行っている。
9	3月19日		きんたい廃校博物館 館長 大橋 一輝氏 ・ 旧高安中学校の理科室を活用して昨年12月15日「山ねきマルシェ」の開催日に「きんたい廃校博物館」（愛称：きんぱく）がプレオープンした。 ・ 当初は、高知県室戸市にある「むろと廃校水族館」をモデルにオープンの準備を進めてきた。しかし高安特有の水生生物が少ないこと、水環境を取り巻く高安山の植物など広く展示を行うために水族館ではなく博物館にされた。また「生物多様性」を意識して水環境だけに問わず博物館とした。 ・ 名称に「廃校」を入れているのは、上記のモデルもあるが、だ廃校活用での地域活性化などに興味のある方が増えており、SNSでも#(ハッシュタグ)を付けて「廃校」で記事を投稿される方も多いため。そのことから「#廃校」で検索すると閲覧できるように「廃校」を名称に加えた。また環境活動をされていない新しい方に来場してもらうのも目的である。 ・ 日本中のイシガイを展示するなど世界唯一の展示も行っており、生き物に興味がある方にはとても興味深い展示がある。 ・ 現在は「きんぱくオリジナルグッズ」として革小物や植物標本（押し花形式ではない、植物の形をそのまま保管した標本箱で検討）を作成中である。 ・ 将来は、コロナウイルスの感染拡大が終息した後に毎週開館する本格オープンを考えている。日本一大きなニッポンバラタナゴが棲む水槽を作りたいとのこと。 ・ 体制としてはコーディネータ役である「館長」は大橋氏。企画・展示等の役割である「所長」は大阪経済法科大学の川瀬氏。副館長に松葉成生氏。デザイナーに松葉翔子氏。学芸員として近畿大学農学部学生に携わってもらっている。 ・ 生物の専門知識がなくても運営に携われるようにボランティア講習会や定期的な研修会の実施を検討している。 ・ 大橋館長は、近畿大学の学生時代に大和川下流域の生態調査を行う中、ニッポンバラタナゴの保全活動にも携わっている。大和川下流域の生態調査の機会は大正小学校区まちづくり協議会会長だった村井松之助氏が八尾市政策推進課と協働で大和川のワンドでの生態調査を進めてきた。近畿大学に調査依頼があり、大橋氏が所属するゼミの先生が調査することで、大橋氏も携わるようになった。

○ 交流会開催時の情報の収集【山本コミセンラウンドテーブル】

No.	日付	開催場所	収集内容
1	4月17日	山本コミュニティセンター	・ 東山本小学校区まちづくり協議会主催の「はるごと」行事開催内容。
2	6月19日		・ 地域活動団体の現状(行政と相談できる関係づくり)。 ・ 出張所が考える業務内容、あり方と住民の認識とニーズの差異。
3	8月21日		・ 防犯、防災に対する各地域の取り組み状況、実態、意識について。
4	10月16日		・ まち協の構成団体とその関係担当課のつながりについて。
5	12月18日		・ 各まち協の防災訓練の様子。 ・ 情報発信での写真撮影の工夫(紙面から声が聞こえるような写真を掲載できるように意識している)と写真担当者の担い手も不足。
6	2月26日		・ 山本小学校区における各地域複合組織のあり方や役割分担について意見交流(地区福祉委員会の会計監査機能のあり方と地区自治振興委員会の役割強化、町会員と町会費のあり方など)。 ・ つどいから提案した「協働づくり宣言」への意見交流。 ・ まち協の普及に向けて、住民向けの回覧板作成(東山本小学校区)。 ※ 地域複合組織: 校区まちづくり協議会・地区福祉委員会・地区自治振興委員会と定義

○ 地域拠点施設の訪問(12ヶ所訪問)

地域拠点施設	訪問日時	コミスタ	所長	担当まち協
久宝寺出張所	8月7日(水)10:00~12:00	水野課長補佐	広瀬所長	久宝寺・美園
緑ヶ丘コミセン	8月7日(水)14:00~15:30	木下センター長		用和・長池
龍華出張所	8月8日(水)10:30~12:00	中谷所長補佐 友田所長補佐	亀谷所長	安中 龍華・永畑
安中人権コミセン	8月8日(水)14:00~15:30	出口課長補佐	北口所長	高美・高美南
大正出張所	8月21日(水)13:00~14:30	亀村所長補佐	近江所長	大正・大正北
山本出張所	8月21日(水)13:00~14:30	中谷所長補佐 久保所長補佐 橋本所長補佐	時武所長	山本・上之島 東山本・西山本 南山本・高安西
志紀出張所	8月22日(木)10:30~12:00	柴田所長補佐	杉島所長	志紀
曙川出張所	8月22日(木)14:00~15:30	西垣所長補佐 前田所長補佐	酒井所長	曙川・刑部 ・曙川東
西郡出張所 桂人権コミセン	8月23日(金)10:00~12:00	永家所長補佐	西: 富田所長 桂: 浅井所長	西郡・北山本
南高安出張所	8月23日(金)14:00~15:30	安芸所長補佐	前田所長	南高安
竹淵出張所	8月29日(木)15:45~17:15	濱田所長補佐	高原所長	竹淵・亀井
高安出張所	8月30日(金)15:45~17:15	阪田所長補佐	高萩所長	高安

○ 地域活動団体の情報収集【山本地区福祉委員会・山本小学校区まちづくり協議会】

No.	日付	開催場所	収集内容
1	1月17日	山本集会所	・ 第8回山本地区福祉委員会へ出席。 ・ 今後の活動予定、今年度の会計決算状況の収集 ・ 今後の山本地区福祉委員会の組織の見直し方針を収集

【イ】活動主体による公益的活動等に関する情報発信

○ 広報支援（情報発信の支援）：「つどい」 発送時の行事案内等の同封・挟み込み

月日	同封・挟み込み内容	
	団体名	チラシ内容
1 月 24 日	人権を考えるひとりひとりの会	「教育の大切さと恐ろしさ」
	登校拒否を克服する会八尾交流会	「講演と交流 第 163 回八尾交流会」
	起立性調節障害 (OD) 家族の会～Snow～	「～Snow～OD 教室」
	混声合唱 燦	「第 9 回定期演奏会」
合計	4 件（内訳：行事開催ちらし 4 件）	

○ 助成金情報の発信（発信ツールの主は、ブログにて実施）

No.	月	名称	応募元
1	4 月	「市民活動支援基金事業助成金」のご案内	八尾市コミュニティ政策推進課
2		「大阪府環境保全活動補助金」 2019 年度募集のお知らせ	大阪府 環境農林水産省 エネルギー政策課 環境活動推進グループ
3		「八尾っ子元気・やる気アップ提案事業助成金のご案内」「八尾市子どもの居場所づくり事業補助金 応援団体募集」	八尾市こども政策課
4	5 月	平成 31 年度「八尾市若者活躍場づくり事業補助金」募集案内	八尾市教育委員会 教育総務部 生涯学習スポーツ課
5		「楽しい環境活動支援金」のご案内	環境アニメイティッドやお
6		「ソニー音楽財団 子ども音楽基金」 2020 年度募集	公益財団法人ソニー音楽財団「子ども音楽基金」係
7		NPO 基盤強化資金助成 「住民参加型福祉活動資金助成」募集要項	公益財団法人損保ジャパン日本興亜福祉財団
8	6 月	「街づくり夢基金」第 17 回助成事業募集	生協エスコープ大阪内 街づくり夢基金
9	7 月	2019 年度「元気シニア応援団体に対する助成活動」	生命保険協会 広報部内「元気シニア応援活動」事務局
10		第 26 回ボランティア活動助成	公益財団法人 大和証券福祉財団
11	8 月	八尾プリズムホール演劇助成事業 Prism Partner's Produce	(公財)八尾市文化振興事業団
12		「第 15 回 TOT0 水環境基金」公募	TOT0 (株) 総務部 総務第二グループ
13		子供の未来応援基金 第 4 回 未来応援ネットワーク事業	独立行政法人 福祉医療機構
14	9 月	組織および事業活動の強化資金助成	(公財) 損保ジャパン日本興亜福祉財団
15		年賀寄付金助成事業	日本郵便株式会社 総務部内 年賀寄付金事務局
16	10 月	とまとちゃん福祉基金	大阪いずみ市民生活協同組合
17		2020 年度地球環境基金助成金	独立行政法人 環境再生保全基金 地球環境基金部
18		近畿ろうきん NPO アワード	近畿ろうきん地域共生推進室
19	12 月	経済的困難を抱える子どもの学び支援活動助成	公益財団法人 ベネッセこども基金
20		令和 2 年度 住まいとコミュニティづくり活動助成	一般社団法人 ハウジングアンドコミュニティ財団
21	1 月	子どもゆめ基金助成金	公益財団法人 国立青少年教育振興機構 子どもゆめ基金部助成課
22	2 月	地域福祉を支援する「わかば基金」	社会福祉法人 NHK 厚生文化事業団

○ 八尾市子どもサイト「あつまれ八尾っ子！！」イベントカレンダー

- ・ 八尾市子ども政策課から八尾市コミュニティ政策推進課を通じて、「つどい」から「つどい登録団体」へ掲載募集のお知らせを行っている。主には「子どもの健全育成」分野で E-mail アドレスを持っている団体へご案内を行い、「つどい」が集約を行って提出をしている。

5月掲載分	1件	6月掲載分	1件	7月掲載分	2件	8月掲載分	1件
9月掲載分	0件	10月掲載分	1件	11月掲載分	0件	12月掲載分	0件
1月掲載分	0件	2月掲載分	1件	3月掲載分	0件	4月掲載分	0件

○ ホームページ訪問者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019年度	1985	2436	2219	1919	2510	2694	2116	1955	1801	2629	2070	1811	26145
2018年度	1564	2273	1741	2360	2113	2034	1817	2068	1504	1513	1901	2724	23612
2017年度	1821	1853	1855	1514	1418	2407	2862	1998	1697	2256	1540	2303	23524

○ ブログ訪問者数・閲覧数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
訪問者数	2019年度	6738	9000	6596	8228	8118	7913	7982	8538	7640	7670	6959	7687	93069
	2018年度	5308	5907	7007	6007	6909	5814	5796	5852	6629	6456	5931	7069	74685
	2017年度	4484	4315	3411	3440	3566	4035	4619	4170	4691	4341	3637	5521	50230
閲覧数	2019年度	16400	21093	13898	16458	16062	15205	16897	17279	16080	14490	14089	14430	192381
	2018年度	18440	17194	21113	16194	24304	19655	14419	18717	18714	17416	14073	16039	216278
	2017年度	10549	14509	12333	12495	12365	11325	12002	10544	11675	11202	8541	16820	144360

○ 機関紙「つどいの定期便」の開始

- ・ 社会貢献活動に携わっていない市民向けに対象者を絞った機関紙。
- ・ 「ニュースつどい」に代って1年8ヶ月ぶりに発行。
- ・ チラシの挟み込みによる広報支援を再開。
- ・ 11月と1月に2回発行した。

○ 「つどい」チラシ・パンフレット配架コーナーのリニューアル(館内及び館外両方)

- ・ 館内では施設や組織ごとに場所を固めて設置し、特定の人に向けた案内(よくある助成金相談ベスト 3、いつまでも安全に自動車を運転したい方、社会教育として心のあり方を学びたい方、広報をしたい方、空き家でお困りの方等)を追加することで探しやすさ・情報提供の向上を図った。
- ・ 館外ではチラシ・パンフレットをメガホン型にして配架することで、バス停待ちの方や通りかかった方にも目に付きやすく、持ち帰りしやすいように工夫を行った。

○ 「つどい」登録団体紹介カード掲示コーナーのリニューアル

- ・ 「つどい」登録団体がそれぞれ主の活動として行っているカテゴリで固めて登録番号順に並べ替えた。
- ・ また、団体紹介カードを登録団体自身で作成出来るように既存のフォーマットもリニュ

一アルし、カウンターと SNS(Twitter) にて告知。現在、主な活動分野を決めていない団体も活動分野のカテゴリーに分けて紹介・情報発信を行った。

○ LINE 調の相談対応 PR 掲示板の作成と設置

- ・ 「つどい」が相談対応も行っている事を通りすがりの人にも知っていただくための手段として、インパクトのあるものにするために馴染みのある SNS アプリの画面に見立て、実際に「つどい」にきた相談を基に作成した。
- ・ 計 4 件の相談対応の様子を紹介。「つながり出来ました！部門」と「お手伝いしました！部門」の二つに画面を割り振り、両脇にこの掲示板を置く意図(周知と情報発信、提供のきっかけづくり)を簡単にメッセージ化し、設置した。

○ 「つどおうノート」の開始

- ・ つどい登録団体が会議室など利用する際に情報発信や収集、コミュニケーションを図るツールとして活用してもらう。
- ・ 「つどい」からも情報提供としてノートに書き込みを行っている。(Instagram の寄付ステッカー、八尾市生活応援アプリやおっぷ！、団体紹介カードを更新、新規で作成された団体の紹介)

● 発信内容

- ・ 団体紹介カードを更新した 2 団体の紹介(パニック症・社交不安症患者の会 なかまの会 八尾支部、フラ・ヴィーナス)。
- ・ SOCIAL SHIP クリエイティブ助成プログラム 2019 の紹介。
- ・ スキルアップ講座の需要について(チラシづくりワークショップを経て、講座のパッケージ化を行うにあたっての情報収集も兼ねてアンケートを実施)。

● 団体からの反応

- ・ 各種団体が情報発信のツールとして閲覧・活用する一方で、発信に対しての返答は未だ「つどい」スタッフのみとなっている。
- ・ スキルアップ講座に関するアンケートは少数ではあるが反応があった。

○ 取材

- ・ 取材：36 件（つどいブログから 25 件・SNS から 11 件を情報発信）
 ブログのカテゴリー内訳：「まちとつながりとハッピーの会」3 件・事業者等の社会貢献活動 3 件・地域活動団体情報：2 件・市民活動情報：17 件
 SNS の内訳：フェイスブック：5 件・Instagram：6 件

○ FM ちゃおの番組に「つどいの紹介」として放送

- ・ 5 月 29 日（水）12 時～、再放送は同日 19 時～、23 時に 3 回放送された。
- ・ スタッフの人事を行い体制が変わった事から、番組出演依頼があり、新スタッフの紹介と「つどい」についてインタビュー形式で放送。

②公益的活動の支援業務

【ア】活動主体が必要としている情報の提供

No	日付	情報提供及び概要	情報提供の内容
1	4月20日	八尾市市民活動支援基金 事業助成金 実績報告会 にて「つどい」の紹介説明	「つどい」についてのお知らせを行う機会を提供いただき、新しく出来たパンフレットを配布しながら、「つどい」についての施設紹介や役割・機能について説明を行った。
2	6月15日	八尾市市民活動支援基金 事業助成金公開プレゼン テーションにて「つどい」 の紹介説明	「つどい」についてのお知らせは、これまで主催者が行っていたが、今回から「つどい」自ら行う機会を提供いただいた。「つどい」からは学生スタッフが率先して、新しく出来たパンフレットを配布しながら、「つどい」についての施設紹介や役割・機能について説明を行った。 また、「ふるさと納税 がんばれ八尾応援寄付金」のパンフレットを提供した。
3	7月17日 ～12月	「女性活躍推進室」につど い登録団体情報を提供	・ つどい登録団体で①主に女性が活躍している②防災に関心、興味がある③地域とのつながり、交流を考えている団体情報。 ・ 登録団体の5団体を紹介し、参加につながった。「やおキラ交流会（計5回開催）」参加依頼
4	8月10日	「八尾市観光案内所」に観 光客情報を提供	・ 八尾市リサイクルセンター学習プラザ「めぐる」において中国人の見学者が増加している情報。 ・ その際、「八尾市観光案内所」にて中国語版の八尾市紹介パンフレットを配架について情報提供を受けたことから、後日、「めぐる」に、訪れた中国人に紹介パンフレットを配布することを提案した。
5	8月14日	「まちとつながりとハッ ピーの会」の出展者に出展 募集情報の提供	・ 「“八尾河内音頭まつり”であなたの活動を紹介しませんか」という出展募集内容を提供。 ・ 募集元：女性活躍推進室。
6	8月17日 及び18日	「校区まちづくり協議会」 に「つどい」の相談業務等 について提供	・ 「つどい」の相談業務における活動主体別での相談内容情報。 ・ 地域分権の推進にあたっての意見交換を、ラウンドテーブル形式での実施を依頼。
7	10月13日	「八尾読み聞かせの会」に 助成金の内容について提 供	・ 八尾市市民活動支援基金事業助成団体の相談対応。 ・ 助成金についての説明を、会員に向けておこなっていただきたいとの依頼。 ・ 助成金の趣旨説明及び収益を得る方法（資金調達方法）。
8	11月13日 及び18日	「はあとふる病院」に工場 見学先の紹介	・ 八尾はあとふる病院より工場見学可能事業所の紹介依頼。 ・ 患者さんのより良い職場復帰のため、リハビリの質の向上を模索しており、見学できる工場を探している件について相談。 ・ 事業所を2社紹介した。（ラピス株式会社・亜細亜商工株式会社）
9	12月1日	「自然環境会議八尾」が必 要としている助成金情報 を提供	「つどいの NPO 法人相談会」の開催案内の際に、NPO 法人の組織基盤強化の助成金情報を必要としていたことがわかった。 後日、（一財）セブン-イレブン記念財団の「環境市民活動助成」の「NPO 自立強化助成」をご提供した。貴団体は廃食油でエコキャンドルを作成しており、他団体で同様の活動で助成金を取得している事例も紹介した。「NPO の資金調達まるわかりセミナー」の資料から他の環境活動助成団体一覧も提供した。

No	日付	情報提供及び概要	情報提供の内容
10	12月7日	「大阪いずみ市民生協」主催（八尾市「八尾っ子元気・やる気アップ提案事業」）の「オムレッツ☆チャレンジパパ子クッキング」につどいの活動情報を提供	相談業務対応として、行事開催時の子ども達との対応として「少年少女組織を育てる八尾センター」の方々をご紹介した。行事開催時に他団体が協力して開催出来たのは「つなぎ役」として「つどい」の存在があることを知ってもらうために「つどいの定期便」やパンフレットを提供した。 親子での参加が多いことから、子ども対象行事として「第3回やまもとコミセン コミセンであそぼ!」「みせるばやお」のチラシを同封して行事紹介を行った。
11	12月7日	「やおキラ交流会」で「つどい共催行事」のご紹介を実施	来年3月1日に「コラボで社会貢献」をテーマに交流会の開催案内を行った。地域活動団体が市民活動団体等と協働した活動紹介を提供するため「やおキラ交流会」に参加する地域活動をされている方々への情報提供として実施した。
12	12月13日	「第22回シルバーリーダー養成講座」に「つどい」の紹介を実施	シルバーリーダー養成講座を修了する方を対象に「シルバーリーダー養成講座OB団体等の活動について」団体紹介があった。 修了後の活動先の紹介について「つどい」の施設紹介や業務内容について情報提供を行った。
13	12月13日	大阪国際大学生に中間支援の役割について情報提供	田中優准教授の「NPO論」の講義において、ゲストスピーカーとして、大学生に「中間支援の役割と意義」「地域社会の課題解決へ向けて行政とは異なるつどいの携わり方」についてご紹介。
14	12月19日	「第5回八尾市中部ブロック 地域ケアケース会議 定例会」に学習会として「つどい」の役割・活動内容を提供。	新しい公共のひとつである「地域分権」について説明し、地域分権を推進するつなぎ役として中間支援とはなにかを説明した。 中間支援業務としてつどいが行っている活動をご紹介した。
15	1月17日	「第8回山本地区福祉委員会」にて地域複合組織の現状と課題について情報提供。	地域複合組織として定義している「校区まちづくり協議会」「地区福祉委員会」「地区自治振興委員会」について、「校区まちづくり協議会」「地区福祉委員会」の目的・役割等あり方の違いや、校区まちづくり協議会の構成団体と各地域活動団体に関係する行政担当課について情報を提供した。
16	1月22日	関西大学法学部法学政治学科の学生がヒアリングに来館し、「つどい」と「校区まちづくり協議会」について業務内容等を提供。	大学の演習授業で、八尾市のまちづくりとして、校区まちづくり協議会や、つなぎ役を担う「つどい」についてヒアリングに来館。 地域の自治づくりの現状を情報提供し、様々な活動主体・個人をつなぐ中間支援の役割を情報提供した。 また、演習授業で政策提案を行うことから、つどいではマッチング業務以外にも政策提案業務についても情報提供を行った。 （山本小学校区まちづくり協議会会長も同席し、校区まちづくり協議会の現状も情報提供いただいた。）
17	3月29日	「山本小学校区まちづくり協議会・山本地区福祉委員会 合同連携会議」にて地域複合組織の関係性やあり方について情報提供。	なぜ「つどい」が情報提供に出席し支援・コーディネートを行っているのか、「つどい」の施設紹介も含めて説明。 地域活動には「地区自治振興委員会」「地区福祉委員会」「校区まちづくり協議会」の3つの地域複合組織の存在と関係性を情報提供した。小学校区における地域活動の中間支援機能として3つの地域複合組織の目的・役割等あり方の違いや、地域社会での公共・コミュニティにおける地域複合組織の課題共有と役割分担の明確化の必要性を情報提供した。

【イ】 相談

○ 相談記録（相談場所を「つどい」で実施した専門家相談及び「つどい」スタッフによる一般相談）

No.	日付	タ ー グ	相 談 内 容	活 動 主 体	相 談 内 容
1	4月3日	●	紹介・提案	市民	昼間に空いた時間ができたので、何か始めたいと思っている。つどいがどんなところなのか入ってみようと思った。ボランティア活動など紹介してもらえるのだろうか？
2	4月4日	●	レクチャー	市民活動団体	宛名ラベルの印刷方法を教えてほしい。
3	4月5日	●	紹介・提案	市民活動団体	敬老会を9/15に久宝園集会所で開催する。2016年度に相談された際と同様に発表、披露される団体を紹介してほしい。会場の規模がそれほど広くない場所に約90人程が入ることを想定。
4	4月5日		紹介・提案	行政	今までのコミセン主催講座で音楽系の講座が無く、今回ハーモニカの講座をひらきたいので、つどい登録団体の「ハーモニカ風音」さんの情報がほしい。また、つどいの来館者で文化・芸術に関する講座や生涯学習講座についての問合せや相談があればどのような講座を紹介しているか教えてほしい。
5	4月5日		紹介・提案	市民	元々「まちかどデイハウス 桜ヶ丘」の運営に携わり、現在は利用者として関わっているが、まちかどデイハウスがなくなる事になり、自分たちで立ち上げたいと思う。近鉄八尾駅周辺で出来る場所があれば紹介してほしい。
6	4月5日		紹介・提案	市民	交通事故後の相手方とのトラブルをどう解決したらいいか。また、どこに相談すればよいか。教えてほしい。
7	4月5日	●	紹介・提案	市民活動団体	映画の上映会を行いたいと考えている。開催費用をまかなうために助成金があれば、紹介をしてほしい。
8	4月10日		紹介・提案	市民	絵を教えてくれる団体を紹介してほしい。
9	4月11日		紹介・提案	公共施設	3ヶ月に一度、お誕生日会を開催する際に、落語やマジックや軽音楽を披露していただく団体があれば、紹介してほしい。
10	4月12日	●	紹介・提案	市民活動団体	道徳的な活動をしている団体さんとなつたり、活動に参加して協力していきたいと考えている。自分たちの団体と類似する取り組みをしている団体を紹介してほしい。
11	4月13日	●	レクチャー	市民活動団体	河内音頭など踊りで高齢者施設へ訪問をして社会貢献を行いたいのので、活動を支援する助成金として市民活動支援基金に応募するのがよいか、アドバイスがほしい。
12	4月14日	●	レクチャー	市民活動団体	こどもに対してワークショップを行う際に助成金で活動をしたいのので、助成金があればご紹介をしてほしい。
13	4月17日		紹介・提案	市民	ボランティア団体を探している。ボランティア活動を通じて人とつながり、関係づくりをしたい。
14	4月18日		紹介・提案	事業者	各支店で年に一回社会貢献を行う取組み(商工さくら基金)を行っているが、八尾支店として、どのような社会貢献が出来るか知りたいので、八尾市の市民活動や地域活動を教えてほしい。
15	4月18日	●	紹介・提案	市民	①介護をされているご家族の方が介護のことで相談したり、ケアをするような交流の場や活動があれば紹介してほしい。 ②実家の空き家の物品を整理したいので、業者さんを知っていたら紹介してほしい。
16	4月18日	●	紹介・提案	市民	「NPO法人 108 奏」の情報を教えてほしい。柏原で開催されるイベント「柏原ビエンナーレ」の運営委員をしているが、代表が退任し困っている。運営の支援をしてもらえる人を探している。

No.	日付	タ リ ー	相 談 内 容	活 動 主 体	相 談 内 容
17	4月25日		紹介・提案	市民	障がい者の方が参加出来るコーラスの団体を探している。以前に八尾市合唱祭のポスターを見て、問合せたいが連絡先がわからないので教えてほしい。
18	4月26日	●	紹介・提案	市民	今年度、保育所入所を希望したが、入所できなかった。家にいると、他の子どもたちとの接触がないのが不安なので、どこか気軽に行ける施設があれば紹介してほしい。デイサービスの介護士をしている。
19	4月27日	●	紹介・提案	市民	友達が自宅に来るにあたって、八尾の寺内町などを紹介したいので、パンフレットなどがあれば、頂戴したい。
20	4月27日		レクチャー	事業者	NP0 法人介護予防で日本を元気にする会が提供する「脳若ステーション」というプログラムを活用して脳をトレーニングすることで、自動車運転を高齢になっても継続出来るように取り組んでおり、社会貢献として地域活動や地域包括支援センターにも出向いている。このような取り組みを助成金に申請できないか。
21	5月4日		紹介・提案	市民	フォークダンスを習いたいので、団体を紹介してほしい。
22	5月8日	●	レクチャー	市民活動団体	映画「オキナワへいこう」八尾上映会&大西暢夫監督講演会について、つどいに知ってもらいたくて来られた。何か協力出来ることや気づかれたことがあればアドバイスをお願いしたい。
23	5月9日		レクチャー	事業者	NP0 法人を設立する際の費用面と、設立後の減免申請等について教えてほしい。
24	5月10日		レクチャー	市民活動団体	八尾市市民活動支援基金事業助成金に応募の書き方で質問したいので教えてほしい。
25	5月10日		紹介・提案	教育機関	保育に関する免許更新の研修会で聾の方を対象に開催する際に手話通訳をされる方を紹介してほしい。
26	5月16日	●	紹介・提案	市民活動団体	7月末に開催するスカウト協会主催の親子キャンプの広報を行いたいので、先日「つどい井戸端会議」に参加された「大阪いずみ市民生活協同組合」の方を紹介してほしい。
27	5月17日		紹介・提案	市民	発達障がい児とその保護者のサポートを多くの方へ広報したいので、つどいの団体紹介カード掲示コーナーに、カードを置くことは出来るか。また、発達障がい児とその保護者のサポートを行っている団体や子どもの健全育成を目的に活動している団体がいれば教えてほしい。
28	5月22日	●	紹介・提案	市民活動団体	環境アニメティッドやおの広報委員会に参加される方や広報に興味のある方や広報で困っている団体の方がいれば、ご紹介してほしい。
29	5月24日		紹介・提案	市民	実家の売却を考えている。丈夫な家なので、シェアハウス等で購入された方に活用をしてもらいたいと思っている。空家活用をされている方と直接つながり、やりとりしたい。
30	5月30日		紹介・提案	地域活動団体	7/30(火)午後に子ども向けに出演していただける方を紹介してほしい。
31	5月30日		紹介・提案	市民	膝を故障してしまい、リハビリと休職する期間で新しくボランティアに挑戦したいので紹介してほしい。
32	5月30日	●	紹介・提案	市民活動団体	自動車の名義を個人からNPO法人にかえる方法、手続きがあれば教えてほしい。
33	5月30日		紹介・提案	行政	労働支援課主催の未就労者対象のPC講座を開催するにあたって講師を探している。「つどい」登録団体のPC関連の団体さんで講師をしていただける方を紹介してほしい。

No.	日付	タ ー リ ー	相 談 内 容	活 動 主 体	相 談 内 容
34	5月31日	●	レクチャー	市民活動団体	定款変更(貸借対照表の公告)で、資産総額の変更登録はいつから提出不要になるか分からない。また、代表理事が変わり、次の役員変更登記はいつしないといけないのか教えてほしい。
35	6月5日		紹介・提案	行政	高安出張所で開催していた人形劇の行事でつどい登録団体の「八尾人形劇連絡会」の代表と連絡を取りたいが連絡が取れないので、連絡先を教えてください。
36	6月5日		紹介・提案	行政	桂人権コミセン主催の講座でパン作りの講座と料理教室を開催したいので有償で講師を探している。紹介してほしい。
37	6月5日	●	紹介・提案	市民活動団体	2016年度に開催した敬老会にマジックで出演していただいた方の連絡先を再度紹介してほしい。
38	6月6日	●	紹介・提案	地域活動団体	9/15に山本小学校で開催する敬老祝寿祭に八尾児童合唱団卒団生「ハミール」に出演依頼したいのでつないでほしい。
39	6月6日		紹介・提案	事業者	認知症の介護をする家族さんが集まって情報共有や交流が図れる団体を紹介してほしい。
40	6月8日	●	レクチャー	市民活動団体	総会のご案内を行う際に今年度入会した正会員(社員)は案内の対象になるのか、どのタイミング(年度末等)で正会員である方を区切るのか教えてください。
41	6月8日	●	紹介・提案	市民	以前から絵を描いているが、発表する場があれば紹介してほしい。
42	6月9日		紹介・提案	市民	電動線織り機を製作したが、使ってもらう予定がない。どこか必要とされる方にお貸ししたい。団体があれば紹介してほしい。
43	6月12日	●	紹介・提案	市民活動団体	以前に開催された「アートやっちゃお！」でパフォーマンスエリアで司会をされていた方を紹介してほしい。地域の行事の司会をお願いしたいと考えている。
44	6月12日		紹介・提案	市民	「まちとつながりとハッピーの会」に健康麻雀で出店されていた団体さんの概要、参加条件など情報を教えてください。
45	6月13日		紹介・提案	市民	フリーで写真家をしているが写真の依頼をしたい団体があれば紹介してほしい。また、同じような活動をされている方、団体があればお話が聞いてみたいのでつないでほしい。
46	6月13日		紹介・提案	事業者	背骨・仙骨のエクササイズの練習場所を探しているので紹介してほしい。健康でお困りだと思う高齢者の方など普段接する機会の少ない方と話もしたい。
47	6月13日	●	紹介・提案	市民活動団体	みせるばやおを会場にして、普段活動しているセミナーを開催することは出来ないだろうか。使用条件(会場代や年会費など)があるのか知らないのを知っていれば教えてください。
48	6月16日		紹介・提案	市民	知り合いと一緒に演劇の合同発表会を来年3月14日(土)にプリズムホール小ホールを仮予約した。一緒に出来る団体があればご紹介してほしい。
49	6月16日		紹介・提案	市民活動団体	8月11日(日)にOTAIYAマーケットを開催するにあたり、担当の場所で肝試しを行いたい。肝試しに演劇などされる方がいれば紹介してほしい。
50	6月19日		紹介・提案	市民	龍華出張所の地域でごみ拾いや溝掃除など地域清掃活動をしている団体を紹介してほしい。
51	6月20日		紹介・提案	地域活動団体	7/28、13:30~高美小学校多目的室で開催する「ふれあい喫茶高美」に小学生が来てくれる。子どもたちのために何か手作りを行いたいのだが団体をご紹介いただきたい。

No.	日付	タ ー リ ー	相 談 内 容	活 動 主 体	相 談 内 容
52	6月20日		紹介・提案	市民活動団体	「いきいき八尾環境フェスティバル 2019」における協賛企業の候補先を探している。そのため、協賛してくれそうな企業があれば紹介してほしい。
53	6月20日		紹介・提案	事業者	A4 用紙を手動で三つ折りする機械やナイロンひもをつけた積み木を製作した。必要な方へ情報を提供したいので紹介してほしい。
54	6月24日	●	紹介・提案	市民	ご近所さんでお家を売りたいと言われていて、空き家を利用してくれる人も含めてどなたかご紹介いただきたい。
55	6月24日		紹介・提案	市民	通信教育で俳句を習っており、添削いただいている先生と連絡が取れず困っている。どこに相談すればよいか分からず、つどいに相談を行った。分かれば教えてほしい。
56	6月27日	●	その他	市民活動団体	まつぼっくりをクラフトで使いたいのだが、どこかでちょうだいできないだろうか。(以前、つどいの紹介でいただいた記憶がある。)
57	6月28日		紹介・提案	市民	地域清掃活動をしている団体を紹介してほしい。
58	6月28日		紹介・提案	地域活動団体	「つどい」登録団体の「ITバーチャル八尾」の代表の連絡先を教えてほしい。また、別件でマジックをやってもらえる団体を紹介してほしい。
59	7月4日	●	紹介・提案	地域活動団体	パフォーマンスで出演いただく、団体をご紹介いただきたい。
60	7月4日		紹介・提案	市民	以前「つどい」の館外配架されていた健康麻雀をされている団体の情報を教えてほしい。
61	7月4日		紹介・提案	行政	“詐欺被害防止、防犯対策について寸劇(コント)でやっていただける方、団体がいれば紹介してほしい。
62	7月5日		紹介・提案	市民	介護職について学んでおり、介護保険を利用しないデイサービスなどを宿題として調べているので、教えてほしい。また、高齢者の居場所づくりを行なっている団体や場所があれば紹介してほしい。
63	7月11日		紹介・提案	行政	“八尾市危機管理課で防犯もしくは防災向けのマグネットシートを作成したい。
64	7月17日		紹介・提案	市民	高齢者が集まって会話したり、コミュニケーションが取れる場を紹介してほしい。
65	7月17日		紹介・提案	行政	“政策推進課女性活躍推進室、危機管理課、コミュニティ政策推進課が合同で開催する企画「やおキラ交流会」に参加して下さる団体を紹介してほしい。
66	7月18日	●	紹介・提案	行政	7/25から8/2の夏休み期間で小学生対象の主に自主学習をする会を開催するが、学生ボランティアが集まらず困っている。学生で興味がある子がいれば紹介してほしい。
67	8月1日		紹介・提案	市民	相談者が不在時に父親の様子をみていてもらえるようなボランティア団体を紹介してほしい。父親は要介護5。今までは母親が介護していたが母親に病気が見つかり、ヘルパーさんは時間に制限(早朝、深夜等)があるためその条件をクリアしてもらえ方、団体を紹介してほしい。
68	8月1日		紹介・提案	事業者	“お客様が「地域通貨フレ」で飲食代を支払われた。当店は「地域通貨フレ」の対象店ではないが、支払いに応じた。「地域通貨フレ」をインターネットで調べたら、「つどい」のホームページにつながったので、電話をした。どう対応したらよいか教えてほしい。
69	8月8日	●	紹介・提案	事業者	八尾和太鼓サークル 楽鼓の連絡先を教えてほしい。
70	8月8日	●	紹介・提案	行政	「論語知らずの論語読みの会」の中谷氏と連絡が取りたいので紹介してほしい。

No.	日付	タ リ ー	相 談 内 容	活 動 主 体	相 談 内 容
71	8月8日		紹介・提案	市民活動団体	“八尾に住むベトナムの方が増え、日本人対象にベトナム語を勉強する講座や料理会を開催したい。広報を行う先があれば紹介してほしい。また、「つどい」に団体登録する方法も教えてほしい。
72	8月18日	●	紹介・提案	市民活動団体	八尾市の助成金事業(こども政策課)として、フラワーセラピーとしてお母さんと子どもを対象に、行事を開催したいと考えている。登録団体の「まちなど」さんを紹介してほしい。
73	8月22日	●	紹介・提案	市民活動団体	“八尾市市民活動支援基金の助成金事業として事業を実施するにあたって、助成金事業としての趣旨をもう一度理解したいのでアドバイスをお願いしたい。また広報面でもアドバイスがあればお願いしたい。
74	8月28日	●	紹介・提案	行政	芸術文化振興プラン推進市民会議を開催するにあたり委員となっていただけの方を推薦してほしい。(芸術文化振興についての課題や実施すべき事業の方向性など芸術文化の担い手の一員としてご発言していただける方が望ましい。)
75	8月28日		紹介・提案	事業者	“共同通信で「つどい」登録団体の「見張り番 八尾」の現在の活動について取材したいので代表の方とおつなぎしてほしい。
76	8月29日		紹介・提案	公共施設	「友達の会 クリアーワン」主催のイベントが雨天の際にどうなるか、連絡がしたいので、代表者の連絡先又は問合せ先を教えてください。
77	8月30日		紹介・提案	市民	“息子が10年間ひきこもりで病院で強迫性障害と診断された。社会復帰を望んでいるが、そういった方のためのサークルや活動を紹介してほしい。
78	8月31日		紹介・提案	事業者	阿波踊りをされる方を探していて、インターネットで探していたら「河内連」という団体を見つけたので、連絡先を探していたら「つどい」の「つどい登録団体紹介」ページにつながった。「河内連」さんの連絡先をお伝えしてほしい。
79	9月6日	●	紹介・提案	地域活動団体	“昨年に引き続き、市民スポーツ祭のポスターを「学生団体はちのじ」にお願いしたい。今年は窓口になる学生さんを紹介してほしい。
80	9月7日	●	紹介・提案	市民活動団体	2年以上前に活動先としてご紹介いただいた亀井小学校区校区集会所でのそろばん学習も30名近くが毎回参加され、活動が発展した。八尾市内でもうひとつ活動拠点をつくりたい。そして地域の行事(子どもの参加が多いイベント)があれば出展をしたいので、ご紹介してほしい。
81	9月11日		紹介・提案	行政	八尾警察署の主催行事で、アリオ八尾レッドコート等で催しを行う際に出演いただける団体や内容があれば教えてください。
82	9月12日		紹介・提案	事業者	プログラミングを子どもに教える取り組みをしたい。関連した取り組みがあれば紹介していただき、参加をしたい。一緒に出来ることは協働したいと思っている。
83	9月13日		紹介・提案	市民	学習障害の子どもを支援する団体があれば紹介してほしい。
84	9月18日		紹介・提案	事業者	相談者が勤めているデイサービスの利用者の方に情報提供するために、高齢者の方が外に出かけるきっかけになりそうな活動をしている団体を紹介してほしい。
85	9月19日		レクチャー	市民活動団体	理事長の重任を法務局に登録したい。また、八尾市へ提出する役員変更等届出書も提出したい。どのように作成するのかアドバイスがほしい。
86	9月19日		紹介・提案	事業者	亜細亜商工株式会社、ダイヤゴム化工株式会社さんに社員教育の一環で工場見学に伺いたいのでお繋ぎしてほしい。
87	9月19日	●	紹介・提案	市民活動団体	活動を行う人材が減り今後の運営をどうすべきか考えているので、アドバイスがほしい。
88	9月22日		紹介・提案	市民	福岡から昨日引越しをした。社交ダンスを行う所があれば教えてください。
89	9月27日		紹介・提案	事業者	人形劇をしてくれる団体を探しているので、教えてください。

No.	日付	タ リ ー	相 談 内 容	活 動 主 体	相 談 内 容
90	9月28日	●	紹介・提案	市民活動団体	街かどデイハウス「茶の間」で開催するクリスマス会で出演していただける団体を紹介してほしい。
91	10月4日	●	紹介・提案	地域活動団体	地域ふれあい喫茶で、身障者の方々について知ってもらうために、身障者の方や身障者対象に活動する団体さんに出展してもらいたいので紹介してほしい。
92	10月4日		紹介・提案	公共施設	「地域ケア会議」で地域活動や市民活動などで地域福祉をテーマに活動される様に支援するためのアドバイスがほしい。また、出席されてお話をしてほしい。
93	10月4日	●	紹介・提案	事業者	刑部小学校区内に障害者グループホームを開設(2020年1月スタート)するにあたり、地域活動団体の方にご挨拶をしたいのだが、どなたにご挨拶させていただければ良いかご紹介してほしい。
94	10月10日		紹介・提案	市民	介護福祉士の資格が活かせる様な福祉系のボランティアや市民活動を紹介してほしい。
95	10月16日	●	紹介・提案	公共施設	来年4月に人形劇フェスティバルと同時開催で海外作品(子ども向け作品で全国で放映している)の放映会を行うことを考えている。
96	10月20日		レクチャー	市民	子どもたちのいじめをなくす直接的な支援を行ないたい。NPO法人格の設立もしていきたいと思うので、NPO法人設立についても教えてほしい。
97	10月23日	●	紹介・提案	行政	出張所管内の学校園や各施設が集まる施設連絡会の開催について、広報による連携や協働をテーマに開催したいと考えている。
98	10月24日		紹介・提案	市民	大学受験が落ち着き、新生活が始まるまでの期間で子どもと関われるボランティアや自分の経験になる市民活動をしたいので紹介してほしい。
99	10月25日		紹介・提案	市民	龍華小学校校区に住んでおり、地域活動に参加したいと思っている。どのようにしたら参加できるか教えてほしい。
100	10月25日		紹介・提案	事業者	企業として社会貢献活動(出来れば環境保全等)の紹介をしてほしい。
101	10月26日		紹介・提案	市民	近鉄バスの廃止により、自宅最寄りの停留所が無くなった。新しい路線バスが出来たと聞いたのだが、路線図があれば教えてほしい。
102	10月30日		紹介・提案	市民	昭和歌謡曲を歌い活動している。どこかで地域の方々に喜んでもらう活動の場があれば紹介してほしい。
103	10月30日		紹介・提案	市民活動団体	今年の6月から八尾でも教室を始めたので、出演できる場所を探している。地域のイベントや施設等紹介してほしい。※舞踊団 HARUNA の活動趣旨、内容に関しては別紙参照。
104	11月1日	●	紹介・提案	行政	地域包括支援センター長生園で行われる「ほっこりカフェ」に出演する団体を紹介してほしい。
105	11月1日		レクチャー	市民	NPO法人格の設立手続きで、設立趣旨書や定款を作成したので、内容を確認していただきたい。
106	11月2日	●	紹介・提案	市民活動団体	団体の事業で寄附金等の収益で賄えるようになり、繰越金が生まれた。会員から税金の申告がいるのではないかと話題になり、申告が必要なのか教えてほしい。
107	11月3日	●	紹介・提案	公共施設	①めぐるが行っている工房での教室で刺繍を行う方がいれば講師として紹介してほしい。②めぐるにアルバイトに来ている美大の学生に絵の活動で携わることがあれば紹介して欲しい。
108	11月6日		紹介・提案	市民	新舞踊を教える講座を行う募集ちらしを作ってほしいので紹介してほしい。
109	11月7日		紹介・提案	公共施設	人形劇や読み聞かせの団体で子ども対象でパフォーマンスをしていただける団体を紹介してほしい。
110	11月7日	●	紹介・提案	市民活動団体	正月の「声から広がるネットタイム」に出演していただける団体を紹介してほしい。

No.	日付	タ ー ゲ ッ ト	相 談 内 容	活 動 主 体	相 談 内 容
111	11月8日		紹介・提案	市民	詩吟を行っている団体を紹介してほしい。
112	11月8日	●	紹介・提案	事業者	“相談者が「八尾っ子元気・やる気アップ提案事業」助成金で開催するイベントで親御さんがワークショップをしている間、子どもと遊んだり、面倒を見てもらえる団体を紹介してほしい。
113	11月8日		紹介・提案	市民	“病気で2種類の薬を服用しているが、効き目が良くないため、新薬を服用すると2種類の内、どちらかをやめないと法律で決まってい困っている。
114	11月10日		紹介・提案	市民	「つどい」登録団体の「八尾手話サークル みどり」に参加したいので紹介してほしい。(別紙受信メール有り)
115	11月14日		紹介・提案	市民	イラストを描いたり、デザインを作成したりして何かのお役に立ちたいと思っているので、何か紹介してほしい。
116	11月14日	●	紹介・提案	市民活動団体	団体のOB・OGや活動でお世話になった方々をお呼びしてパーティーを開きたい。しかし、それだけの人数が入ることのできる会場に心当たりが無い為、紹介してほしい。
117	11月14日	●	紹介・提案	市民活動団体	「妊産婦の心のサポート」をテーマに催しを行うが、11月20日の開催分の申込みが無く困っている。八尾助産師の会へ案内を紹介してほしい。
118	11月15日		紹介・提案	事業者	「見張り番・八尾」の奥村氏の連絡先を教えてください。
119	11月20日		レクチャー	事業者	NP0法人の設立を考えたいので、NP0法人の設立について教えてください。
120	11月22日		紹介・提案	市民活動団体	アリオ八尾にて11/23(土)～12/1(日)の間、プペル祭というイベントを開催する。しかし、そのためのボランティアスタッフが不足している。そこで、「つどい」経由でボランティアスタッフを頼めそうな人を紹介してほしい。
121	11月23日		レクチャー	事業者	“寄付を財源に活動が出来るように認定NP0法人格の取得をめざしたい。まずはNP0法人格の取得をめざしたい。活動計画書の書き方がわからないので教えてください。
122	11月27日	●	紹介・提案	市民活動団体	障害児や発達障害児のための学習支援を行なっている施設や、団体がいれば紹介してほしい。
123	11月30日		紹介・提案	市民活動団体	無料で使えるホームページ作成ツールを教えてください。
124	12月5日		その他	市民活動団体	「つどい」の登録団体に催しのご案内やお声がけをしたいので、情報を提供していただきたい。
125	12月6日	●	紹介・提案	市民活動団体	3月の講座を開催する際に、八尾市教育委員会の後援名義を申請したい。どこに手続きをすればよいか教えてください。
126	12月12日		紹介・提案	市民活動団体	相談者が主催するイベントの広報がしたいので協力していただける方を紹介してほしい。
127	12月12日		紹介・提案	市民活動団体	・ホームページを他言語に翻訳する機能について教えてください。 ・助成金について教えてください。 ・活動取材に来てほしい
128	12月13日		紹介・提案	公共施設	八尾市内の観光等で来られている場所があれば教えてください。
129	12月18日		紹介・提案	市民活動団体	相談者が携わっているイベントに若い人手が欲しいのでイベント運営に興味がある学生を紹介してほしい。
130	12月18日	●	紹介・提案	行政	夏休みにも開催した小学生対象の自主学習をする会を冬休みにも開催するが、学生ボランティアが集まらず困っている。また紹介や広報してほしい。(前回の相談:2019-066)
131	12月20日		紹介・提案	市民	音楽(主にウクレレ)に関する団体を立ち上げた。「つどい」について教えてください。
132	12月22日	●	助成金対応	市民活動団体	自団体の活動を新しい仲間も増やしながら行なっていく上で資金調達を考えて運営していきたい。活動初期は助成金の申請を考えているので情報を提供してほしい。

No.	日付	タ リ ー	相 談 内 容	活 動 主 体	相 談 内 容
133	12月25日	●	紹 介・ 提 案	市民活 動団体	映画「オキナワへいこう」で監督をされた方が、別の映画も監督をされた。その上映会を開催するのだが、会場を探している。亀井小学校校区校区集会所を活用したいので、管理者を教えてください。
134	12月26日	●	紹 介・ 提 案	行政	「つどい」の登録団体の開示可能な情報を提供してほしい。また、これから地域と連携して活動していくために「つどい」や NPO 法人について教えてください。
135	12月26日		紹 介・ 提 案	市民	「つどい」登録団体の「河内の戦争遺跡を語る会」の連絡先を教えてください。
136	12月27日		紹 介・ 提 案	市民活 動団体	作品展の会場の設営や開催準備などの人手不足で困っている。どうすればいいかアドバイスがほしい。※4/26の相談
137	12月28日	●	紹 介・ 提 案 レ ク チ ャー	事業者	就労支援における障がい児者へ PC でのイラストレーター作成等の技術支援を行ってきた。その中で仕事の依頼主と仕事を担う障がい者との橋渡し役・仲介役やコンサルティング的な事も担い、就労支援事業者と依頼主のマッチングの需要が高まるようにマッチングを中心に法人格を取得したい。ついては、NPO 法人で公益を行うために、法人格の取得と心構えをアドバイスがほしい。
138	12月28日		紹 介・ 提 案	市民	12/13 の八尾市シルバーリーダー養成講座で「つどい」の紹介を聞いて興味を持った。「つどい」に登録するにはどうすれば良いか教えてください。
139	1月5日		紹 介・ 提 案	市民	中谷氏と連絡が取りたいのでつないでほしい。
140	1月8日		紹 介・ 提 案	行政	子育てホームコミュニティ醸成事業スタッフ養成講座「すまいるサポーター」の方々へ今後の活動を考える研修会(2月下旬予定)を行いたいのので、講師を務めていただける市民活動団体を紹介してほしい。
141	1月8日		紹 介・ 提 案	行政	中高生対象のワークショップを開催するので広報に協力していただける方や団体を紹介してほしい。
142	1月9日	●	紹 介・ 提 案	市民活 動団体	「声から広がるネットタイム」に出演していただける団体の方を紹介してほしい。
143	1月9日	●	紹 介・ 提 案	市民活 動団体	生涯学習センター「かがやき」を使って左記のセンターの指定管理者と共催で2月まで開催していたが、4月から指定管理者が変わることで共催事業が無くなった場合、今後の開催場所を探している。つどいを借りて定期的に開催できないか。アドバイスがほしい。
144	1月10日		紹 介・ 提 案	その他	先日の第3部会の八尾市総合計画審議会に傍聴していて、委員で出席されている立場と「つどい」の立場での想いや考えをお聞きしたい。また、議会の特別委員会でも質問等で確認をしていきたい。
145	1月10日		紹 介・ 提 案	市民活 動団体	子どもの健全育成の活動を始めることになり、職場仲間の方がつどいに一度来館されることをアドバイスしてもらった。つどいの概要や趣旨等、教えてください。
146	1月12日		紹 介・ 提 案	市民	和太鼓サークルを紹介してほしい。
147	1月22日	●	紹 介・ 提 案	市民活 動団体	傾聴で聞き取った内容を冊子にまとめる際に Word の使い方(操作)が分からないので、使い方を教えていただける団体があれば紹介してほしい。
148	1月25日		紹 介・ 提 案	事業者	来年度の春のイベントで人形劇で出演していただける団体を紹介してほしい。 ※相談者は前任の担当者が「つどい」で紹介していただいたことがある事から来館された。
149	1月31日		紹 介・ 提 案	市民活 動団体	イベント内のブースで子どもの対応をしてくれる団体を探しており、つどいのおうノートに載っていたつどい登録団体の「おたすけビーバー」と「指導員サークル ちゃりんぼ」の代表者の方の連絡先を教えてください。

No.	日付	タ リ ー	相 談 内 容	活 動 主 体	相 談 内 容
150	2月5日	●	レクチャー 助成金	地域活動団体	八尾市市民活動支援基金事業助成金に地域で活動する福祉、健康の推進が目的の市民活動団体が申請するには適しているか、アドバイスがほしい。
151	2月5日		その他	行政	八尾市住宅マスタープランのp53にある基本目標1の成果指標の「つどい」に登録しているまちづくり団体数の当初値(平成22年度)の7団体の内訳を教えてください。
152	2月7日	●	紹介・提案	市民活動団体	毎週早朝にセミナーを開催しているが、3月末で会場が使用できなくなることがわかり、早朝に開催できる会場を探している。ご紹介や情報提供してほしい。
153	2月7日		紹介・提案	市民	南山本 JSC の代表とつなげてほしい。 ※相談者は「つどい」のホームページから検索し、問合せされた。
154	2月12日	●	紹介・提案	事業者	大正飛行場のことで取材をしたいので「河内の戦争遺跡を語る会」の連絡先をお教えてほしい。
155	2月12日	●	紹介・提案	行政	八尾っ子元気・やる気アップ提案事業助成金、子どもの居場所づくり補助金の交流会で、子どもの健全育成団体へご案内をしたい。この一年で新しく登録した団体があれば、情報提供をしてほしい。
156	2月13日		紹介・提案	市民活動団体	家庭内暴力が禁止される等の法律が4月から施行される。その法律の内容や意味などを情報提供する場を設けて広報していきたい。つどい登録団体にお知らせしたいので、連絡先など提供してほしい。
157	2月14日	●	紹介・提案	地域活動団体	山本小学校区における地区福祉委員会のあり方と校区まちづくり協議会や地区自治振興委員会との役割分担を整理・まとめていきたいのでアドバイスや情報提供してほしい。
158	2月14日		紹介・提案	市民	今まで関西圏や名古屋でボランティアを行っていた。そして今回、地元である八尾市に帰郷し、八尾で落語、童謡、歌謡曲に関連した活動を出来る場所を探している。情報提供してほしい。 ※ただし、団体に所属するのではなく、あくまで個人で活動したいとのこと。
159	2月20日	●	紹介・提案	地域活動団体	大竹おしどり会の総会の催しで出演していただける団体を「つどい登録団体紹介」(ホームページ)から探したので、連絡先を教えてください。
160	2月20日	●	紹介・提案	市民活動団体	「つどい」のホームページはどれくらいの費用で更新しているのか。参考にしたいので教えてください。
161	2月23日		レクチャー	市民活動団体	NPO 法人の名称変更等で再認証を受けてから、何も音沙汰がない。何か情報があれば教えてください。
162	2月26日		紹介・提案	市民	人権や社会的な分野のボランティア活動をしている市民活動団体を探して来館した。館内に配架していた「つどい登録団体紹介カード」の中で気になった「八尾柏原精神障害者福祉を考える市民の会」「人権を考えるひとりひとりの会」「パニック症 社交不安症 なかまの会 八尾支部」の連絡先を教えてください。
163	2月27日		紹介・提案	市民	3/14に開催される合唱祭に出演される団体で「つどい」に登録している団体がいれば紹介してほしい。 イベント情報:「八尾市合唱協会 第31 回合唱祭」(主催:八尾市合唱協会)
164	2月28日		紹介・提案	市民	生前贈与の手続きについて教えてください。
165	3月7日		紹介・提案	市民	「つどい登録団体紹介」のホームページから「八尾山本クラブ」を見つけたので、連絡先を教えてください。
166	3月8日	●	紹介・提案	市民活動団体	FMちゃおの番組のパーソナリティをしているが、環境活動を行うゲストをお呼びしている。空き家再生を行う方を紹介してほしい。

No.	日付	タ ー グ グ ル プ	相談 内容	活動 主体	相談内容
167	3月11日		紹介・提案	事業者	八尾市在住の専門家が相談員となり、市内で身近な存在として無料相談会を行い、社会貢献を行っている。活動の発展を考えているのでアドバイスがほしい。(別紙：市政だより公告欄に詳細有)
168	3月11日		紹介・提案	事業者	7月にリノアスで開催されるイベントに向けて出演依頼をしたいので、「八尾市人形劇連絡会」と「紙芝居をつくる会」の連絡先を教えてください。「紙芝居をつくる会」については、できれば団体に所属して活動している「ピーマンみもとさん」個人の電話番号を教えてください。
169	3月13日		紹介・提案	地域活動団体	町会を立ち上げて3年になるが、早くも町会加入率が低下している。町会長になり、町会運営を楽に効率良く携われるようにするために、スマホの町会運営アプリを導入したいが有料サービスのため、町会費で賄えず困っている。賛同する方を増やしたり、資金調達が出来るようにするにはどうすればよいかアドバイスがほしい。
170	3月19日	●	紹介・提案	行政	八尾市住宅マスタープラン審議会の市民委員を募集している。空き家の活用をされた方や体験・活動の上で、ご意見を述べていただける市民の方を紹介してほしい。
171	3月21日	●	レクチャー	市民活動団体	NP0 法人を解散したいので、手続きや全体の流れを教えてください。(法人解散後も認意活動団体として引き続き活動を行う)
172	3月25日	●	紹介・提案	公共施設	八尾市社会福祉協議会に川柳の活動をしている市民活動団体を探しているという市民の方からのお問合せがあった。そこで、「つどい」HPの登録団体情報で探してみた結果、「八尾市民川柳会」の団体情報を見つけた。「八尾市民川柳会」の連絡先を教えてください。

○ 相談内容・相談者の活動主体・相談分類

月別 小計	相談内容 (複数該当あり)				活動主体								相談分類		
	紹介・提案	レクチャー	助成金対応	その他	市民	市民活動団体	地域活動団体	行政	公共施設	事業者	教育機関	その他	設立相談	運営相談	NPO法人以外の相談
4月	16	5	2	0	10	5	1	1	1	2	0	0	0	0	20
5月	10	4	0	0	4	6	1	1	0	1	1	0	0	2	12
6月	22	1	0	1	8	7	3	3	0	3	0	0	0	1	23
7月	8	0	0	0	3	0	1	4	0	0	0	0	0	0	8
8月	11	1	1	0	2	3	0	2	1	4	0	0	0	0	12
9月	11	1	0	0	2	4	1	1	0	4	0	0	0	2	10
10月	11	1	0	1	6	1	1	1	2	2	0	0	1	0	12
11月	17	3	0	1	6	7	0	1	2	4	0	0	2	0	18
12月	13	1	1	1	3	8	0	2	1	1	0	0	1	0	14
1月	11	0	0	0	2	5	0	2	0	1	0	1	0	0	11
2月	12	2	1	1	5	4	3	2	0	1	0	0	0	1	14
3月	7	1	0	0	1	2	1	1	1	2	0	0	0	1	7
小計①	149	20	5	5	52	52	12	21	8	25	1	1	4	7	161
合計②	179				172								172		
①/②(%)	86.6	11.6	2.9	2.9	30.2	30.2	7.0	12.2	4.7	14.5	0.6	0.6	2.3	4.1	93.6

※ 相談件数は、172 件。相談内容は、複数該当する場合があるため、合計数が相談件数よりも多くなる。

※ 相談内容の％は、相談件数を分母にした計算。複数該当もあるため合計が 100%を越える。

※ 四捨五入のため、合計のパーセントが 100%にならない場合がある。

【ウ】スキルアップの支援

○ 各種開催記録

No.	日付	開催内容	開催場所	人数
1	11月28日	「山本出張所管内施設連絡会」で出張スキルアップ講座を開催。 「情報発信」をテーマにチラシづくりをワークショップ形式で実施。 - 学生団体「はちのじ」も参加 - PDCA サイクルを意識して開催後の振り返り会を実施。	山本コミュニティセンター5階	16名
2	11月30日	「つどいのNPO法人相談会」を開催。 - コミュニティ政策推進課と共催。 - NPO法人の運営相談について個別で対応。 - 参加者全員に話題提供として財源確保の情報提供を実施（個別相談：2件。参加：6法人・2団体）。	センター「つどい」2階会議室（大）	13名
合計				29名

③公益的活動への参加支援業務

○ 体験会開催記録

No.	日付	開催内容	開催場所	人数
1	6月22日	菜の花の種と茎を分ける体験&茎の堆肥化	中環の森	18名
2	8月1日	紙灯ろうづくり体験「kids つむぎ」 (kids つむぎに通う児童たちが久宝寺寺内町燈籠まつりで出展する紙灯ろうを作成)	八尾市立 青少年センター	35名
合計				53名

※ 12月1日(日)開催の菜の花の植え替え体験は、前日に美園小学校で同様の取り組みを行ったため、参加がなかった。

○ その他 参加支援業務

No.	日付	開催名称／内容	開催場所	人数
1	7月13日	生涯学習講座 わたしもあなたもハッピーに「ボランティア講座」／ 「かがやき なつやすみ講座」のボランティア、生涯学習センター「かがやき」利用団体を対象に、双方向での対話型の講座として開催。つどい業務責任者が講師を務め、ボランティアの基礎等を話し、ボランティアへの参加を促した。	生涯学習センター「かがやき」大研修室	20名
2	8月10日	市民環境講座 with スマイル＊サロン 午前の部「おはなし会」／ 「ごみはきれい!？」という題目で、つどい業務責任者が、かつて環境活動で経験した「イベント会場でのごみ分別と3R活動」についての情報提供を行うと共に、各イベントでのごみ分別活動への参加を促した。	カフェふらここ (八尾市本町1-3-7 シティハイツ本町1階)	3名
3	9月8日	第11回久宝寺寺内町燈籠まつり／ 紙灯ろうづくり体験コーナーを出展。 作成した紙灯ろうの展示及び点灯を実施。また美園小学校PTA部会「エコロジー美園小」や「kids つむぎ」も紙灯ろうを事前作成し展示。	愛の郷・八尾の杜	2名
合計				25名

④活動主体間の連携・協力促進業務(コーディネート、マッチング)

【ア】 交流会の開催

○ 交流会開催記録

No.	日付	開催内容	開催場所	人数
1	4月17日	山本コミセンラウンドテーブル	山本出張所	10名
2	4月26日	つどい井戸端会議	センター「つどい」	12名
3	5月24日	つどい井戸端会議	センター「つどい」	9名
4	6月19日	山本コミセンラウンドテーブル	山本出張所	12名
5	6月27日	つどい井戸端会議	センター「つどい」	7名
6	7月26日	つどい井戸端会議	センター「つどい」	5名
7	8月21日	山本コミセンラウンドテーブル	山本出張所	10名
8	8月23日	つどい井戸端会議	センター「つどい」	5名
9	9月27日	つどい井戸端会議	センター「つどい」	12名
10	10月16日	山本コミセンラウンドテーブル	山本出張所	9名
11	10月25日	つどい井戸端会議	センター「つどい」	6名
12	11月22日	つどい井戸端会議	センター「つどい」	6名
13	12月18日	山本コミセンラウンドテーブル	山本出張所	9名
14	12月27日	つどい井戸端会議	センター「つどい」	11名
15	1月24日	つどい井戸端会議	センター「つどい」	13名
16	2月26日	山本コミセンラウンドテーブル	山本出張所	10名
17	2月28日	つどい井戸端会議	センター「つどい」	9名
年間開催回数：17回				155名

※ 3月のつどい井戸端会議は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う臨時休館により中止。

【イ】 連携・協力のコーディネート

○ 相談対応後の経過(マッチングの有無)計測【別表のエクセルシートを参照】

- ・ 【マッチング数：61件】／【相談件数：172件】
- ・ 出展や出演依頼等のマッチングが多いという結果になった。

○ 「まちとつながりとハッピーの会」出展者同士のマッチング

- ・ 5月18日：「八尾自動車教習所」が、西山本地区福祉委員会主催の独り暮らしの方対象の食事会で、交通安全と認知症予防について講座を開催。その後、「つどい」来館時に、山本地区福祉委員会会長を紹介したことを機会に、山本地区福祉委員会主催の行事でも講座を行っている。
- ・ 8月29日：「犬の家アッシュ・ヴィー」の出展者から「華めだか彩鱗庵」の出展者に、イラスト作成の依頼をされた（掲載場所は東本町のコインランドリーにあるドッグランの柵に健康麻雀のPRイラストを掲載予定）。
- ・ 9月13日：「八尾自動車教習所」が、曙川中学校区の八尾市地域包括支援センター「高齢者あんしんセンターサポートやお」の介護予防教室に講師担当として参加した。「まちとつながりとハッピーの会」で出展していた「陽だまり sunny spot.」が「トータルケア八尾」の介護支援専門員へ紹介したことで実現。

○ 山本小学校区における「地区自治振興委員会」「地区福祉委員会」「校区まちづくり協議会」の協議支援及びコーディネート

- ・ 山本地区福祉委員会会長から、これまでの相談対応を通じて、「つどい」との関係構築を行ったことを機会に、「地区福祉委員会」と「校区まちづくり協議会」の目的・役割等あり方の違いを情報提供した。
- ・ あり方について情報提供を行ったことで、山本地区福祉委員会 会長の意識変化につながり、山本地区福祉委員会の組織やあり方を見直し、役割分担を行い、共同宣言にまとめたいと相談があった。
- ・ 相談対応として、「地区自治振興委員会」「地区福祉委員会」「校区まちづくり協議会」の地域複合組織を中心とした校区内の地域活動予算の全体の流れを「つどい」が図解にまとめて提供した。
- ・ 地域活動予算の全体の流れを図解でまとめた資料を基に、山本地区福祉委員会と山本小学校区まちづくり協議会の両会長が、それぞれの役割分担を中心に協議を行い、山本地区福祉委員会の組織やあり方の見直し案が出来上がった。
- ・ 各地域複合組織のあり方を示した情報を提供した上で、各地域複合組織が共同宣言としてまとめた「山本小学校区みんなで協働づくり宣言」の案を「つどい」で策定した。共同宣言の内容は、「市民」「わがまち」「構成員」を定め、「わがまち」の社会貢献活動への参画提供や役割分担の明確化、「わがまち」のあり方や自治に向けて協働で取組むことをまとめている。
- ・ 「山本小学校区みんなで協働づくり宣言」の策定にあたり、「地区自治振興委員会」「地区福祉委員会」「校区まちづくり協議会」の会長が協議の上、役割分担、共同宣言の内容について確認を行った。翌年度4月18日の総会で共同宣言の承認を得るところまで「つどい」はコーディネートを行った。
- ・ 上記のコーディネート・協議にあたり、2月16日（日）に案として作成した共同宣言と地域活動予算のまとめを「山本地区福祉委員会」役員に共有した。3月12日（木）にコミュニティ推進スタッフ・山本地区福祉委員会・山本小学校まちづくり協議会と共同宣言等の内容について共有と話し合いを行った。

⑤活動主体による公益的活動の活発化に向けての取り組みの検討

【ア】 活動主体からの意見収集

- ・ 「つどい支援井戸端会議」は3月を除き、毎月第四金曜日に開催【上掲】。

【イ 他都市における先進的な取組事例の収集・分析】

No.	日付	開催名称／開催場所	開催内容（収集及び分析）
1	9月30日	「OSAKA もの・ことづくりオープンフォーラム」／ 阪南大学 あべのハルカスキャンパス（あべのハルカス 23 階）	大阪の魅力的な地域資源を活用し、社会課題の解決を目的に、大阪府や経済産業省との協働（補助等）などの先進事例の収集を行った。 ・ カタシモワインフード(株)：ワインの販売から地域貢献を目的とした事業に切り替え、ワイン販売の増加や観光客を含めたイベント来場者が増加した事例。 ・ 有馬温泉旅館「陶泉 御所坊」：有料トイレの配置や、補助金を活用して有料で観光を楽しむアトラクションを提供したことで新しい収益を産み出し、その収益を地域の自治会の活動に対して寄附したことで、地域住民の意識の格差がなくなり、地域一丸となってマスタープランに基づいたまちづくり活動が出来た事例
2	11月6日	門真市立市民公益活動支援センター	・ 今年度から認定 NPO 法人大阪 NPO センターに指定管理者が替わり来館者とどのように関係性づくりを行っているのかについて、情報収集を行った。 ・ センター長は、以前から門真市において地域通貨の活動に携わり市民活動団体や地域活動団体とのつながりづくりを行っており、その点が現在の運営につながっている様子であった。 ・ 門真市の地域分権として中学校区に地域会議を設立していることや、集会所機能の補助金について情報収集を行った。また施設の業務内容やセンター「つどい」の業務内容について意見交換した。

- ・ 地域分権（新しい公共）の全国的な動きの把握として、兵庫県丹波市や兵庫県宝塚市における地域分権のあり方をまとめ、事例を収集。また、兵庫県宝塚市の協働の指針（協働マニュアル・協働事例集含む）を収集。

【ウ 公益的活動の活発化に向けての取り組みの検討】

○ 八尾市の協働状況の把握

- ・ 八尾市実施計画を基に委託・補助・協力といったキーワードで協働を行っている事業・施策の把握を行った。

○ つどい開館曜日の検討

- ・ 会議室の利用状況から開館曜日を検討出来るようにデータ化をはかる。（途中）

○ 校区まちづくり協議会の運営を担う構成状況から「地域協働に関する予算集約」について（政策提案書の作成）

- ・ 地域拠点施設訪問時に校区まちづくり協議会の運営を担う構成団体について情報収集を行い、マトリクス表としてまとめ、構成団体数と傾向をまとめた。
- ・ 「八尾市の協働状況の把握」について、八尾市実施計画を基に協働を行っている事業・施策の把握を行ったことをヒントに、校区まちづくり協議会の運営を担う構成団体に関する行政機関を調査した。

- ・ 校区まちづくり協議会の運営を担う構成団体に関係する行政機関について、「第8期実施計画」における平成30年度の地域活動に関わる事業名と計画額（予算額）をまとめた。
- ・ 10月16日開催の「山本コミセンラウンドテーブル」で情報提供し、意見交換を行った。
- ・ 委託元に提出し、掲載内容等の協議を行った。

○ 「八尾市校区まちづくり協議会の支援に関する検討会議」へ出席

- ・ 八尾市の依頼により、つどい業務責任者が委員として10月2日（水）及び12月17日（火）に出席し、校区まちづくり協議会への支援（事務局・拠点の必要性、委託事業化の検討）、地域拠点施設（出張所等）のまち協に関する支援、地域団体の整理・役割分担が不透明などの意見を行った。3月23日（月）に出席の際は、「校区まちづくり協議会の支援に関するあり方について」報告書（素案）について意見を行った（下記）。
 - ★ 八尾市の依頼により、つどい業務責任者が委員としてNPO法人が中間支援施設の委託運営を担ったことで各種活動主体との関係性の構築が進んだ点
 - ★ 委託業務がない場合の中間支援業務で経営を立てる難しさと中間支援を行う人材育成の必要性
 - ★ 行政の協働のあり方について
 - ★ 情報提供として、相談業務を通じた協働状況、山本小学校区における校区まちづくり協議会・地区福祉委員会・地区自治振興委員会の役割分担等を取りまとめた共同宣言について

○ 「中環の森」における今後の「つどい体験会」（資源循環と防災をテーマにまち協へ提案）

- ・ 中央環状線高架下の「中環の森」にある広葉樹の間伐体験や、間伐した広葉樹の活用（薪として保管し、防災訓練や災害時の避難場所での暖炉や煮炊き、水の煮沸など）について、美園小学校区まちづくり協議会へ提案し、今後の活動に展開できないか、つどい体験会の関係者に提案内容と今後の進め方を共有した。

○ 「コラボで社会貢献」の中止

- ・ 各活動主体が協働・連携を行うことで、地域課題や社会問題の改善・解決につながる公益的な活動へと活発化することを目的に3月1日（日）に開催する計画を作成し、登壇依頼も行った。
- ・ 新型コロナウイルス感染拡大防止のため2月21日（金）に開催中止を決定した。

(2)「つどい」の管理運営業務

①管理運営業務の内容

○ 月別開館日数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	上半期 小計
開館 日数	20	23	22	21	23	21	130

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	下半期 小計
開館 日数	22	22	20	20	21	1	106

年間	236
----	-----

②管理運営業務の内容

【ア】登録団体の募集・登録・廃止及び登録団体との連絡に関わる業務

- ・ 合計 355 団体

○ 登録団体数の月別登録・廃止状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
登録団体数	348	350	350	350	351	354	354	355	355	355	355	355	—
登録	2	2	0	0	1	3	0	1	0	0	0	0	9
廃止	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

【イ】メールボックスの利用団体の募集・受付・廃止及び貸出等の管理業務

年度	利用 団体数	年度	利用 団体数	年度	利用 団体数	年度	利用 団体数
2004 (H16)年度	10	2009 (H21)年度	20	2014 (H26)年度	38	2019 (R1)年度	52
2005 (H17)年度	13	2010 (H22)年度	43	2015 (H27)年度	44		
2006 (H18)年度	14	2011 (H23)年度	17	2016 (H28)年度	47		
2007 (H19)年度	16	2012 (H24)年度	38	2017 (H29)年度	52		
2008 (H20)年度	17	2013 (H25)年度	44	2018 (H30)年度	47		

※ 平成 16 年度 備考:10 月「つどい」が開設。

※ 平成 24 年度 備考:登録団体情報を印字した
各申請書類等の投函サービスを開始



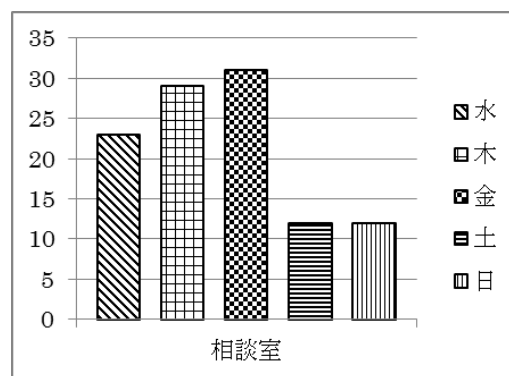
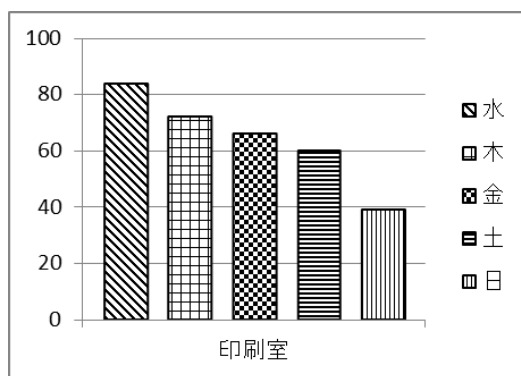
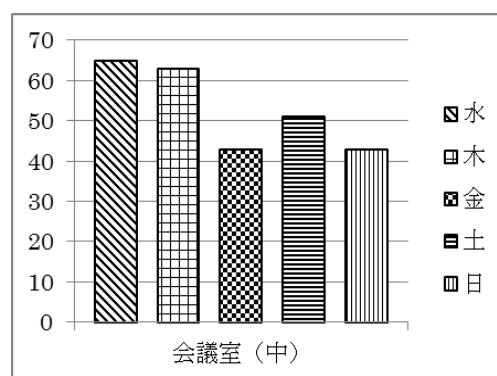
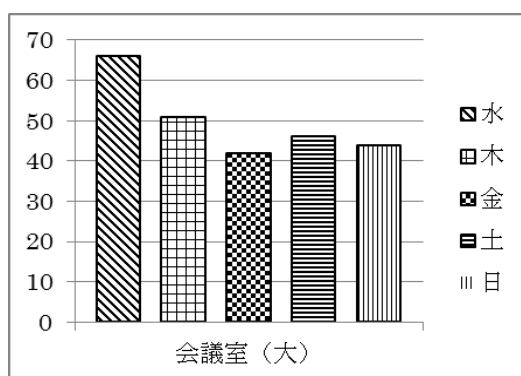
印刷室にある印刷用紙保管引出

【ウ】 会議室及び備品（印刷機、コピー機）の貸出等の管理・保守業務

○ 会議室・印刷室使用団体数

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
（会 大議 ）室	2019年度	23	25	26	19	20	21	21	29	24	19	22	0	249
	2018年度	19	24	24	24	19	20	25	24	20	26	23	27	275
	2017年度	22	17	31	25	17	28	26	30	19	25	27	37	304
（会 中議 ）室	2019年度	20	25	26	25	21	28	27	26	17	22	28	0	265
	2018年度	25	21	28	20	21	23	23	23	19	22	22	27	274
	2017年度	27	19	27	25	29	25	27	15	13	18	24	32	281
印 刷 室	2019年度	29	34	36	30	19	31	33	29	26	25	29	0	321
	2018年度	28	27	38	29	26	38	33	31	17	29	37	35	368
	2017年度	24	40	24	34	23	28	41	28	17	27	36	37	359

※ 2017年度から集計方法を変更：印刷室利用の集計は1時間以内の利用も全て集計（カウント）を行い、作業スペースの集計を廃止した。



会議室（大）



会議室（中）



印刷室

○ 相談室利用団体数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019年度	12	9	4	4	6	18	18	12	9	9	6	0	107
2018年度	2	8	6	6	5	2	2	2	6	7	4	8	58
2017年度	7	5	4	2	3	2	2	0	3	10	4	2	44

○ 印刷機利用状況

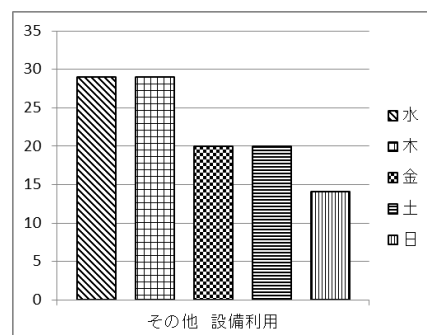
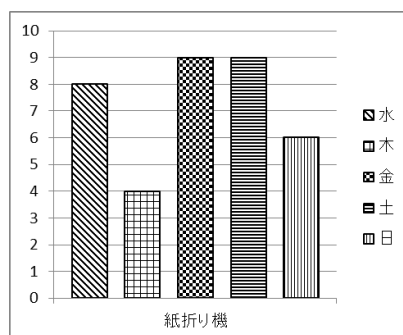
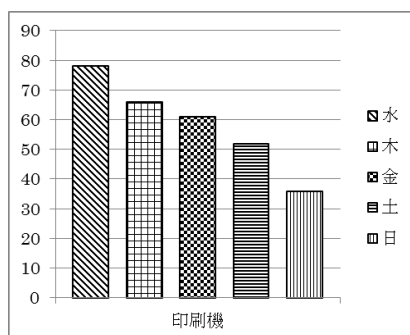
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019年度	28	34	33	26	17	30	31	25	22	22	25	0	293
2018年度	27	25	36	28	23	36	29	27	15	29	32	31	338
2017年度	23	37	25	32	23	29	41	30	17	24	30	34	345

○ 紙折り機利用状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019年度	2	7	0	6	1	6	2	2	4	4	2	0	36
2018年度	5	4	4	4	2	5	2	1	3	3	3	1	37
2017年度	6	9	2	4	3	5	1	4	2	2	0	5	43

○ その他利用状況（裁断機・ラミネータ・コピー機・パソコン）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019年度	10	10	4	14	7	13	7	14	11	11	11	0	112
2018年度	17	14	8	13	15	12	13	11	6	6	17	14	146
2017年度	18	22	14	14	5	11	15	17	9	13	20	12	170



印刷機

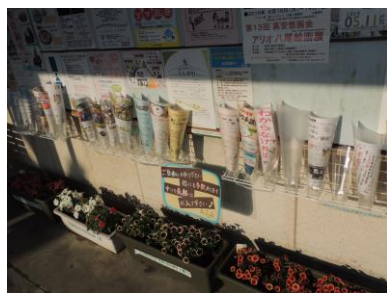


紙折り機



裁断機（左）・ラミネーター（右）

【オ】各団体の掲示物・郵便物の受付・掲示業務



← 1階館外配架スペース

1階外壁の館外掲示板 →



1階館内配架スペース ↑

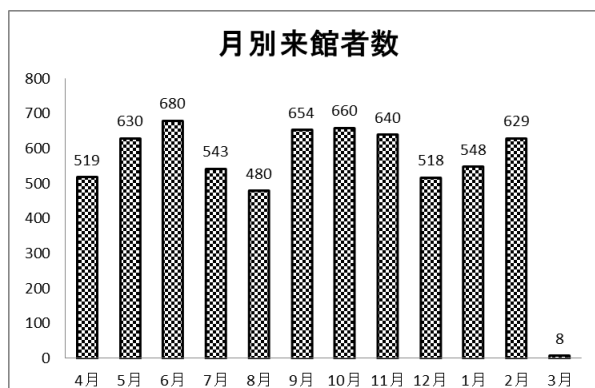
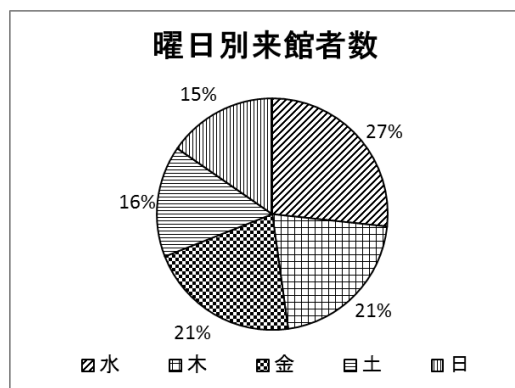
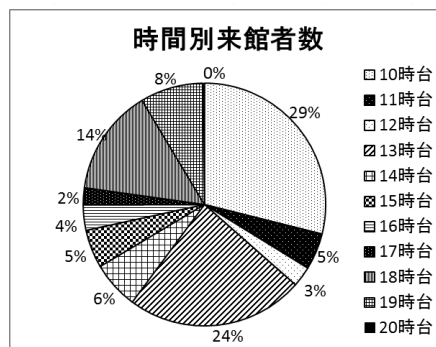
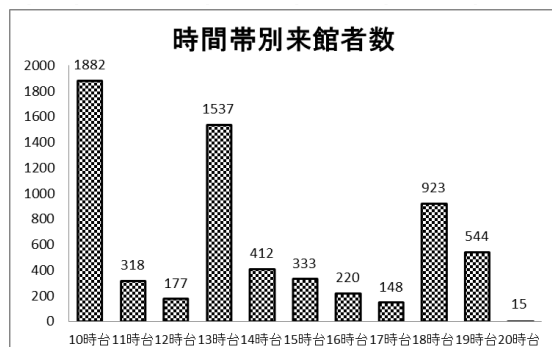


カウンター設置登録団体向けの配架のご案内掲示物 →

【キ】その他、「つどい」の管理運営に付随する業務

○ 来館者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2019年度	519	630	680	543	480	654	660	640	518	548	629	8	6509
2018年度	490	573	582	575	546	479	529	522	451	494	486	495	6222
2017年度	597	490	591	638	519	594	495	457	347	422	525	666	6341



【参考資料・参考閲覧】

- ・ 「つどい登録団体」→[つどいホームページ](#)「[つどい登録団体紹介](#)」
- ・ 「つどいの情報発信」→[「つどいホームページ」](#) 及び [「つどいブログ」](#) 及び [「つどい Face book」](#) 及び [「つどいツイッター」](#) 及び [「つどい Instagram」](#)